

流通BMSセミナー2022ご参加者 御中

# 固定電話網のIP網移行の 影響と対応

東日本電信電話株式会社  
西日本電信電話株式会社

# 本日のご説明の流れ

- 1. 固定電話のIP網への移行**
- 2. 「INSネット（デジタル通信モード）」終了**
- 3. INSネットご契約者さまへの周知**



# 固定電話のIP網への移行

# 固定電話のIP網への移行を進める背景

## なぜIP網への移行を進めるのか？

### <理由①>

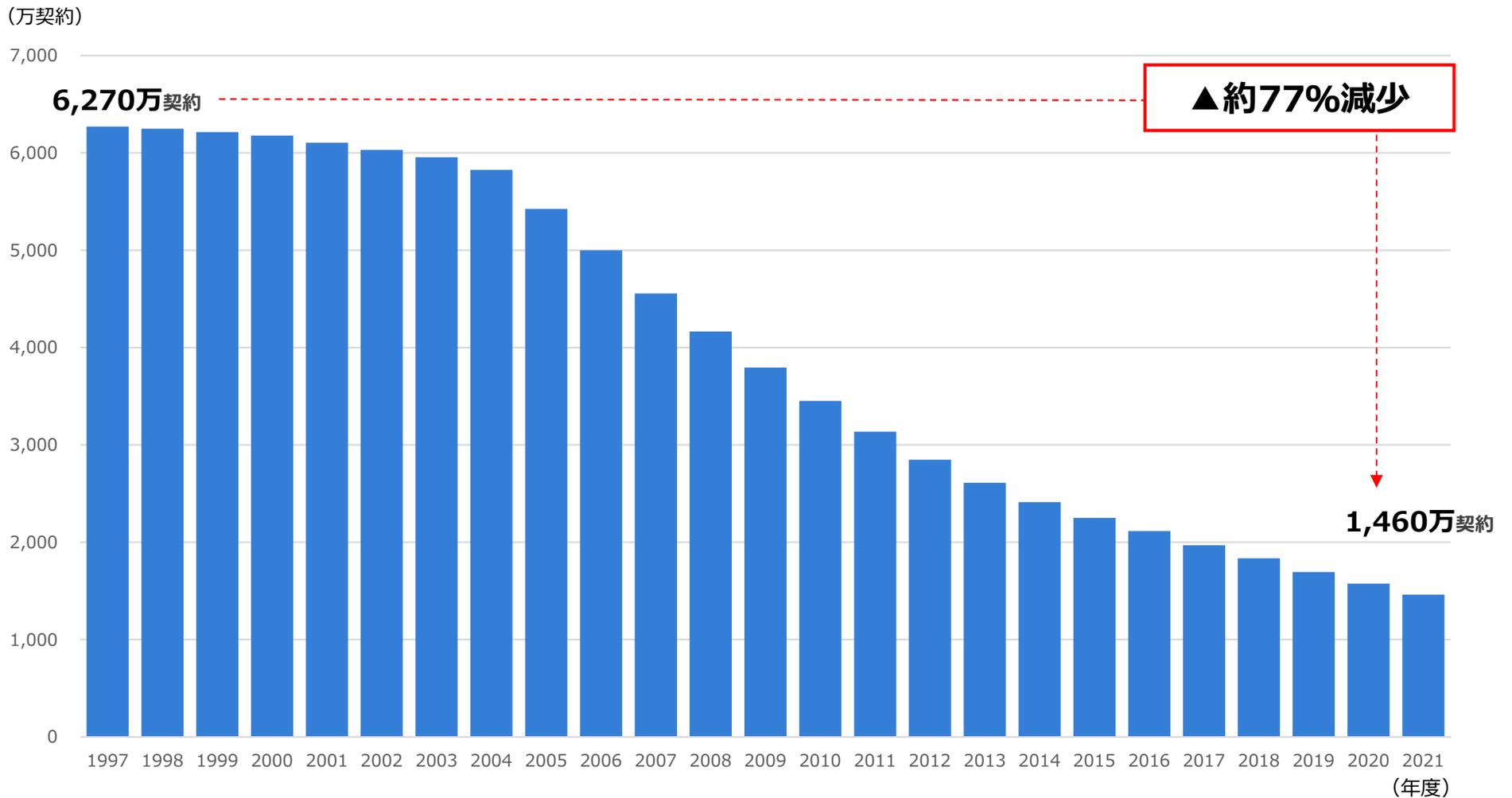
#### 固定電話で使用している交換機が2025年頃に寿命を迎えること

※交換機とは収容されている電話回線（加入者回線や中継回線等）のつなぎ換えを行う装置のこと。  
そのうち、中継回線のつなぎ換えを行う装置等が2025年頃に寿命を迎える見通し。

### <理由②>

#### 音声通信を取り巻く環境が大きく変化していること

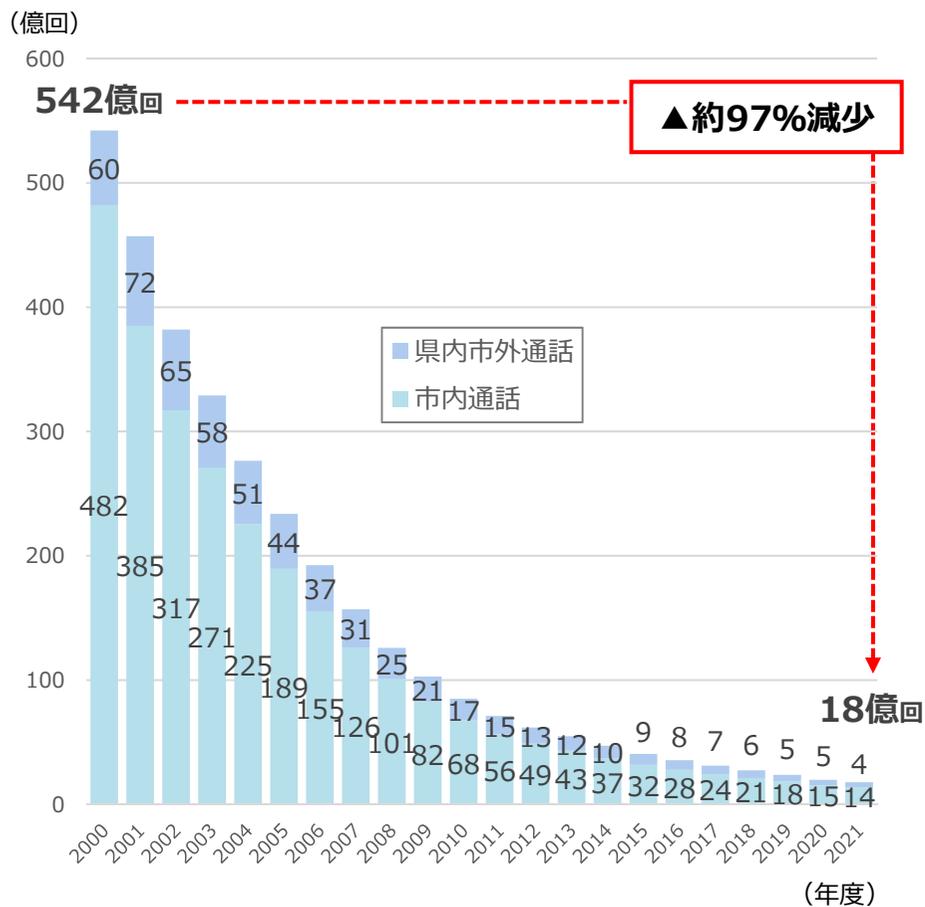
# NTT東日本・NTT西日本の固定電話回線数の推移



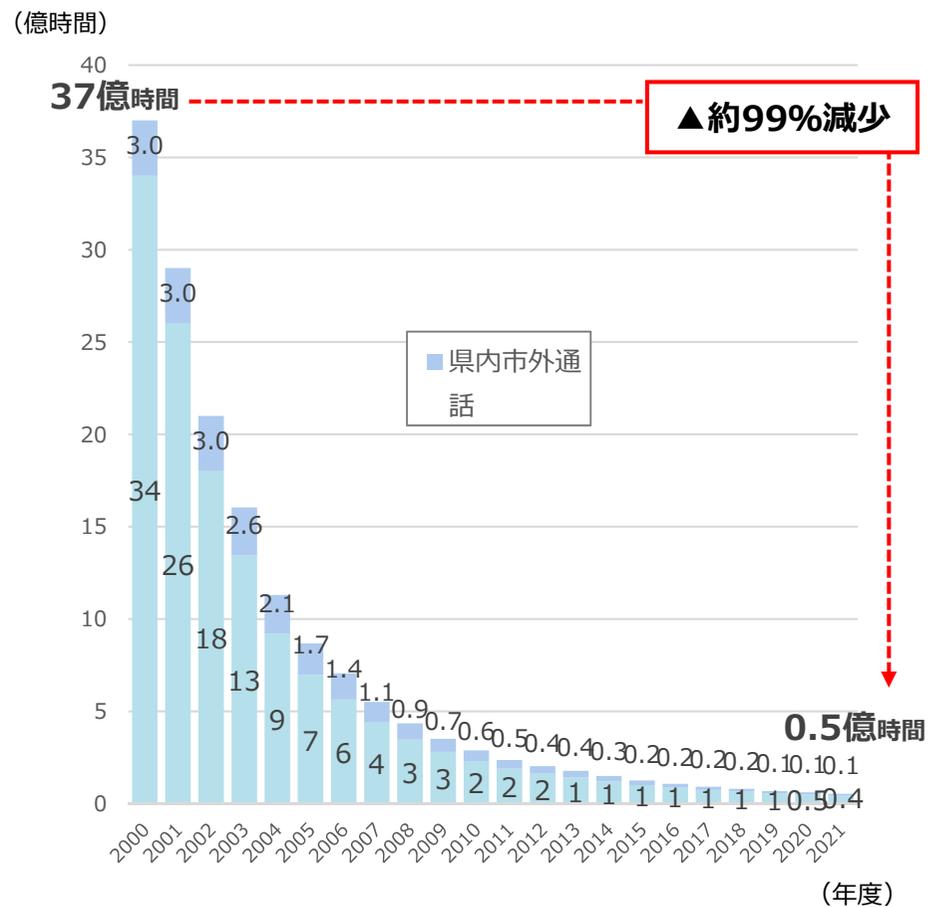
出典：2021年度NTT東日本・NTT西日本「電気通信役務契約等状況報告」

# NTT東日本・NTT西日本の固定電話に係る音声トラフィックの推移

## 通信回数



## 通信時間



出典：2021年度NTT東日本・NTT西日本「電気通信役務通信量等状況報告」

# これまでの経緯

2010年11月

【NTT東日本・NTT西日本】  
「PSTNのマイグレーションについて～概括的展望～」

2015年11月

【NTT持株】  
「固定電話の今後について」

2016年2月～  
2017年9月

総務省 情報通信審議会にて議論  
2017年9月「二次答申」

2017年10月

【NTT東日本・NTT西日本】  
「固定電話のIP網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて」

2022年1月

【NTT東日本・NTT西日本】  
「固定電話のIP網への移行後のサービスについて」

2022年12月

【NTT東日本・NTT西日本】  
「IP網への移行スケジュールや移行方法について」

PSTNのマイグレーション = 固定電話※をIP網へ移行（切替）すること。

※ PSTN（公衆交換電話網：Public Switched Telephone Network）により提供される「加入電話」・「INSネット」のこと。

# サービスの切替及びIP網への切替完了時期

- IP網への移行については、固定電話をご利用になる地域ごとに実施します。
- これに伴い、マイラインについては、IP網への移行に合わせて、固定電話をご利用になる地域ごとに段階的に終了した後、新しい通話サービスに移行します。
- INSネット(デジタル通信モード)については、IP網への移行に合わせて、地域ごとに段階的に終了した後、「切替後のINSネット上のデータ通信サービス（補完策）」に移行します。

## ＜東日本エリアの移行スケジュール＞

	エリア	移行日(予定)
固定電話発の通話料金を新しい料金体系へ変更 ([NTT東日本]のマイラインが登録されている通話等*)	全エリア一律	2024年1月1日
●マイラインの提供終了・通話サービスの移行 ●INSネット(デジタル通信モード)の提供終了・ 補完策の提供	山形県	2024年1月2日
	青森県、岩手県、宮城県、 秋田県、福島県	2024年1月17日
	その他都道県	2024年1月31日

※. NTT東日本以外の通信事業者が提供しているサービスは除きます。

## ＜西日本エリアの移行スケジュール＞

	エリア	移行日(予定)
固定電話発の通話料金を新しい料金体系へ変更 ([NTT西日本]のマイラインが登録されている通話等*)	全エリア一律	2024年1月1日
●マイラインの提供終了・通話サービスの移行 ●INSネット(デジタル通信モード)の提供終了・ 補完策の提供	鳥取県	2024年1月2日
	島根県、岡山県、広島県、山口県、 徳島県、香川県、愛媛県、高知県	2024年1月17日
	その他府県	2024年1月31日

※. NTT西日本以外の通信事業者が提供しているサービスは除きます。

# 基本的な考え方

- IP網への移行後の固定電話について、これまで公表させていただいている通り、基本的な音声サービスは継続提供しつつ、わかりやすい料金体系へ変更いたします。

- **基本的な音声サービスを継続提供**

(基本的な通話に加え、ISDNの通話モード、キャッチホン、ナンバー・ディスプレイ、公衆電話 等)

- **お手続きや、ご自宅等のご利用場所での工事は不要**

(既存のメタルケーブルを継続利用)

- **基本料金（回線使用料）は現状と同額**

- **通話料金は全国一律9.35円/3分等へ変更**

(ひかり電話と同様に全国一律のフラットな料金へ)

- **NTT東日本・NTT西日本と他事業者のお客さま間の通話も継続提供**

# 提供条件（提供を継続・終了するサービス）

2022年1月公表資料を一部改訂

- IP網への移行後も、基本的な音声サービスについては提供を継続するとともに、お客さまのご利用が多く、IP網においても提供可能なサービスについてもサービス提供を継続します。
- お客さまのご利用の減少が今後見込まれるサービスやIP網において提供が困難であるサービスについては、2024年1月に提供を終了します。

提供を継続するサービス	IP網への移行に合わせて提供を終了するサービス
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な音声サービス</li> <li>・公衆電話</li> <li>・110（警察）118（海上保安）119（消防）</li> <li>・117（時報）</li> <li>・177（天気予報）</li> <li>・104（番号案内）</li> <li>・115（電報）</li> <li>・ナンバー・ディスプレイ</li> <li>・ナンバー・リクエスト</li> <li>・迷惑電話おことわりサービス</li> <li>・キャッチホン</li> <li>・ボイスワープ</li> <li>・ボイスワープセレクト</li> <li>・フリーアクセス</li> <li>・#ダイヤル</li> <li>・代表取扱いサービス</li> <li>・ダイヤルイン</li> <li>・硬貨収納等信号送出機能（ピンク電話） 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・INSネット(デジタル通信モード)</li> <li>・ビル電話</li> <li>・着信用電話</li> <li>・支店代行電話</li> <li>・有線放送電話接続電話</li> <li>・短縮ダイヤル</li> <li>・キャッチホン・ディスプレイ</li> <li>・ナンバー・アナウンス</li> <li>・でんわばん</li> <li>・トーキー案内</li> <li>・発着信専用機能</li> <li>・ノーリング通信</li> <li>・二重番号サービス</li> <li>・トリオホン</li> <li>・なりわけサービス</li> <li>・114（お話中調べ）</li> <li>・空いたらお知らせ159</li> <li>・ナンバーお知らせ136</li> <li>・マイライン/マイラインプラス</li> <li>・フリマックス</li> <li>・フリマックス・プラス</li> <li>・フリビッグ</li> <li>・ワリエース</li> </ul>



# 「INSネット（デジタル通信モード）」終了

# 「INSネット」の概要①

「INSネット」には「INSネット64／INSネット64・ライト」「INSネット1500」があり、すべてが「デジタル通信モード」の利用が可能なサービスです。

## INSネット64 / INSネット64・ライト

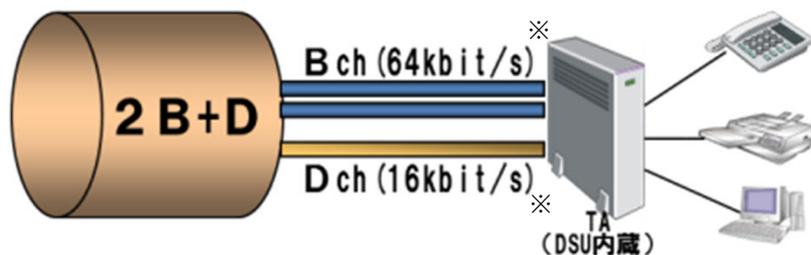
1本で2回線同時に利用できるサービスです。

## INSネット1500

1本で23回線分（または24回線分）利用できるサービスです。

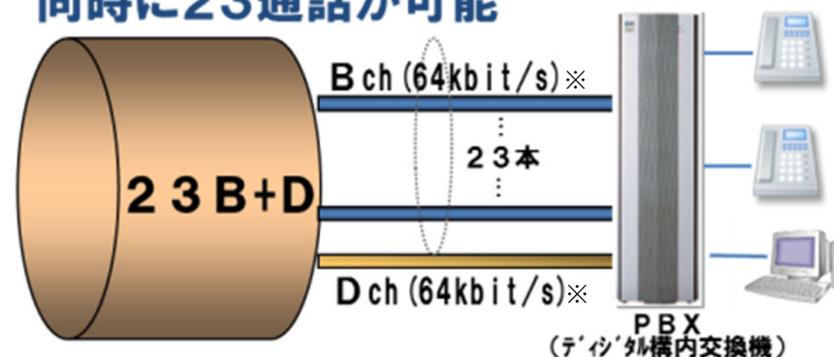
小規模事業所向け

### INSネット64 / INSネット64・ライト 同時に2通話が可能



大規模事業所・センター向け

### INSネット1500 同時に23通話が可能



## 「INSネット」の概要②

- 「INSネット」の基本機能※は音声サービス向けの『通話モード』とデータ通信サービス向けの『デジタル通信モード』があり、『デジタル通信モード』は提供終了。

※通信機器の条件が揃えば、「INSネット」をご契約いただいた際にすぐに利用できる機能

カテゴリ		モード	チャネル/形態	
基本通信	回線交換サービス	通話モード	B ch	オーディオ スピーチ
		デジタル通信モード	B ch	データ通信 64kbit/s※

<参考> NTTコミュニケーションズ提供サービス

※複数チャネルを束ねる通信も可能（128kbit/s等）  
技術規格上の最大値であり、実行速度ではありません。

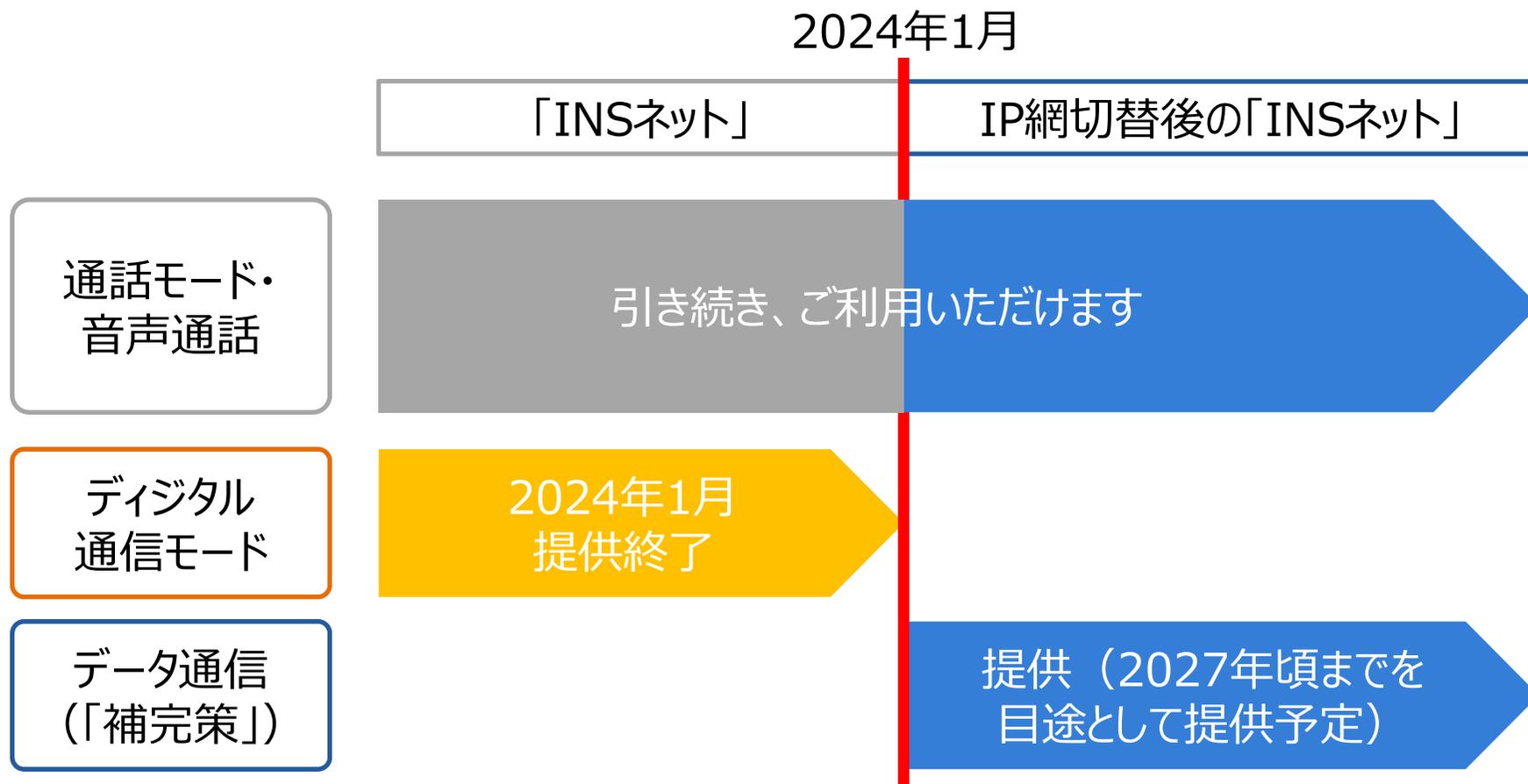
パケット通信	パケット交換サービス	パケット通信モード (INS-P)	B ch D ch
--------	------------	----------------------	--------------

「パケット通信モード」については、提供元であるエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社より、以下のとおり公表されております。  
パケット通信サービス（INS-P）は2024年1月以降も引き続きご利用いただけます。  
なお、現在ご使用いただいているパケット通信機器も引き続きご利用いただける予定です。

<https://www.ntt.com/business/services/network/p-service/p-service.html> より引用（2022年7月時点）

# 「INSネット（デジタル通信モード）」終了

- 「INSネット（デジタル通信モード）」の提供終了時期は2024年1月。
- IP網切替後の「INSネット」上のデータ通信（「補完策」）を2024年1月に提供。



# IP網切替後の「INSネット」上のデータ通信（「補完策」）



- 「補完策」は現在お使いのISDN対応端末をそのままご利用いただけるデータ通信です。
- ただし、補完策では従来の「デジタル通信モード」より伝送の長延化が生じ処理時間が増大する等、利用する機器によっては通信に影響が発生することにご注意ください。

「補完策」提供の考え方	<ul style="list-style-type: none"><li>・ISDN対応端末の更改が間に合わないお客さまに対しご提供します。</li><li>・2027年頃までを目途としてご提供予定です。</li></ul>
「補完策」の検証環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・お客さまにより、補完策の疑似環境内にてご利用機器の動作検証を実施する事が可能です。</li><li>・お申し込みと検証結果については当社ホームページにてご確認ください。</li></ul>

# IP網切替後の「加入電話」・「通話モード」にてモデムを利用した通信

- IP網への切替後、「加入電話」、「INSネット（通話モード）」の提供を、2024年1月に開始します。
- 切替後の「加入電話」・「INSネット（通話モード）」では、電話機による音声通話については引き続きご利用いただけますが、パソコンやモデムを利用した通信、FAX通信をご利用になる場合、2024年1月以降の設備切替後は、現在と同一品質ではご利用いただけなくなる場合があります。

切替後の「加入電話」や「INSネット（通話モード）」の考え方	<ul style="list-style-type: none"><li>・IP網への切替え後においても、加入電話やINSネット（通話モード）は引き続きご利用いただけます。</li><li>・ただし、パソコンやモデムを利用した通信、FAX通信については、現在と同一品質ではご利用いただけない場合があります。</li></ul>
「モデム通信」の検証環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・お客さまにより、擬似環境内にてご利用機器の動作検証を実施する事が可能です。</li><li>・お申し込みと検証結果については当社ホームページにてご確認ください。</li></ul>

# 「デジタル通信モード」の主な用途

- 代表的なご利用用途については以下の通りとなります。
- なお、ご利用用途によっては決済等に影響を及ぼす可能性もありますのでご注意ください。  
(特に赤塗り箇所)

クレジットカード端末

POS  
(販売情報管理システム)

レセプトオンライン

EB/FB  
(電子バンキング)

EDI  
(電子商取引)

警備

ラジオ放送

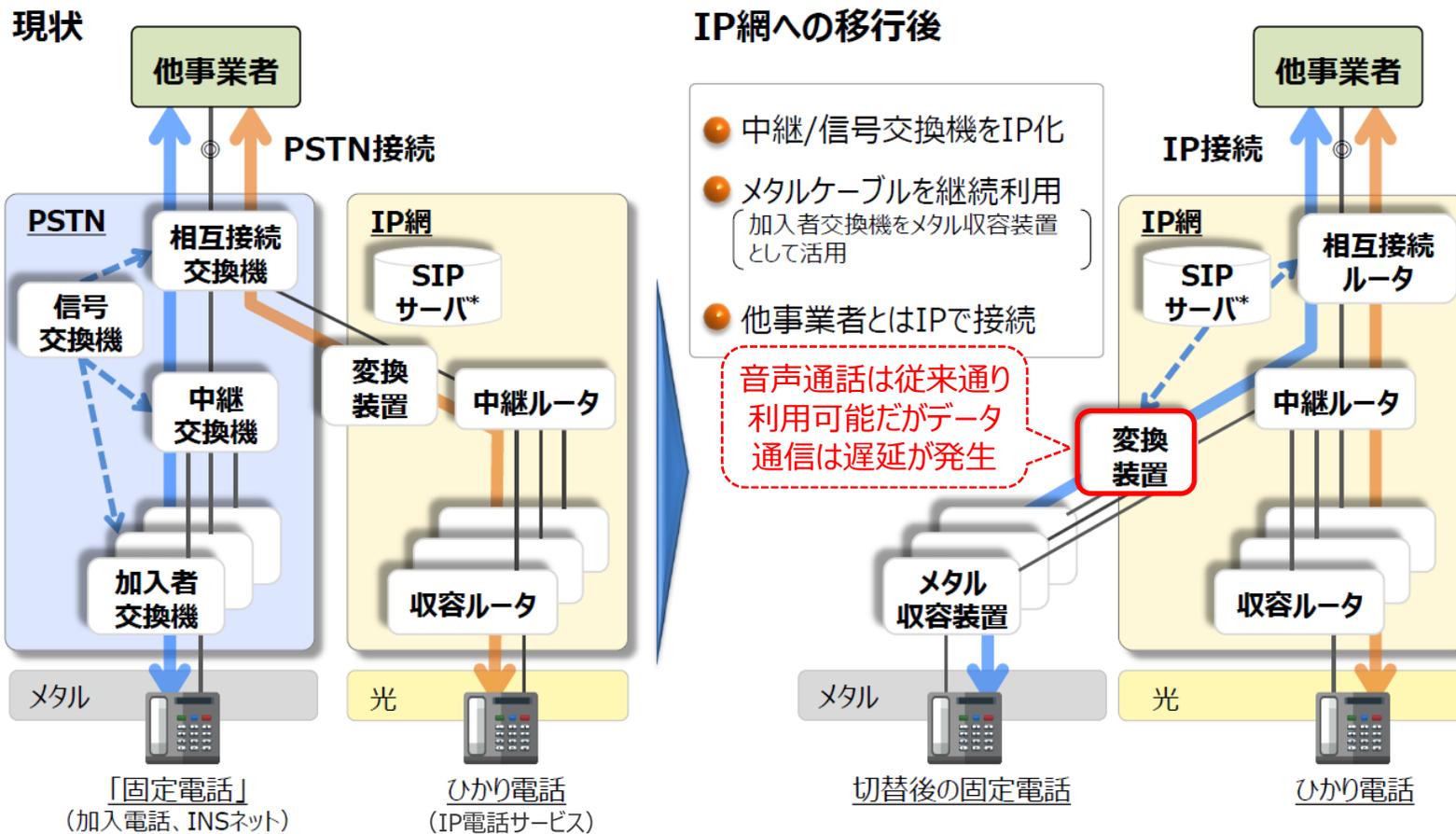
銀行ATM

ビル管理・エレベーター監視

企業内WAN

G4FAX

# PSTNからIP網への移行



\* IP網における電話サービスの管理・制御を行なうサーバ (SIP: Session Initiation Protocol)

# 「補完策」の検証結果（EDI）

## 検証対象例) 補完策新検証環境（商用相当）テスト結果報告 2023年2月版 （インターネットEDI普及推進協議会）

### テスト概要

**JiEDIA**

- テスト期間  
2023年1月12日～13日
- テスト実施企業  
2社
- 検証環境  
新しい検証環境の構成図を以下に示す。  
この環境に対し、A社は遠隔地からのリモート接続、B社は機材を持ち込んでテストを行った。

**検証環境**

→ データ/音声信号  
→ 呼制御信号

※1: 検証環境(端末持ち込み先)は現状同様エム・ベイポイント専張ビル  
※2: NTT網内接続を想定した環境

**本格(商用相当)環境※1※2**

The diagram illustrates a network architecture for testing. At the top, two SIP servers are connected via SIP signals. A central router (中継ルータ) connects these servers to two IP conversion devices (IP変換装置). Below each IP conversion device is an ISUP signal gateway (ISUP信号) and a terminal storage device (メタル収容装置). Red arrows indicate data/voice signals, and blue arrows indicate call control signals.

**JiEDIA**Japan internet EDI Association4

# 「補完策」の検証結果 (EDI)

- ・伝送遅延は2017年テスト時と同様に発生しており、遅延率についてもほぼ同等の結果となった。
- ・今回のテストで新たにパケット損傷／遅延等による再送発生が確認されたが、これにより伝送時間が延びる可能性がある。

テスト対象			商用回線		検証回線		時間比較 (補完策÷商用)	エラー 発生回数
プロトコル	伝送ブロック長 or レコード長	サービス	平均通信時間	ばらつき (最大-最小)	平均通信時間	ばらつき (最大-最小)		
全銀BSC	133	A	03:39	00:03	07:37	00:07	208.7%	0
		B	04:09	00:06	07:26	00:17	179.1%	0
	1925	A	01:58	00:03	02:32	00:05	128.8%	0
		B	01:56	00:03	02:16	00:02	117.2%	0
全銀TCP/IP	133	A	00:28	00:02	00:47	00:07	167.9%	0
		B	00:39	00:01	01:11	00:02	182.1%	0
	1925	A	00:19	00:00	00:33	00:15	173.7%	0
		B	00:57	00:00	01:02	00:01	108.8%	0
JCA	128	A	03:32	00:03	07:26	00:11	210.4%	0
	2048	A	02:09	00:04	02:41	00:06	124.8%	0
FTP	-	A	00:17	00:00	00:17	00:01	100.0%	0

・データサイズ：サービスA/Bで全銀BSCは同サイズ、全銀TCP/IPでは異なるデータサイズ  
 ・ばらつきは各ケースで3回テストしたうち、通信時間の(最大)-(最小)として算出

・伝送ブロック長 or レコード長が短いほど影響を受ける(2017年検証時と同様)  
 ・全体的には平均して同時間で通信できるが、ばらつきは発生するときはする。(2017年テスト時とは異なる結果)  
 ※黄色の網掛けがばらつきの多かったケース。  
 ※全銀TCP/IPのばらつきはパケット再送の影響によるもの。  
 ・全テストで通信エラーなし

# 「補完策」の検証結果 (EDI)

- 2017年テスト時とは異なり、BSC系のテストにおいて新たに伝送障害となるケースが発生した。  
→パケット損傷の影響で、電文の破損/遅延だけでなく、伝送障害に至るケースが確認された。  
→TCP/IP系の場合、テスト時はエラーには至らなかったが、パケット再送間隔が長くなることでタイムアウトに至る可能性が考えられる。

B社テスト結果①														JiEDIA	
NO.	回線	速度	プロトコル	レコード長	テキスト長	検証回線 テスト回数	伝送障害 発生回数	商用回線					時間比	備考	
								平均値	平均値	中央値	最大値	最小値			
1-1	INSネット (デジタル 通信モード)	9.6kbps	全銀BSC	128	128	5	0	01:11	01:50	01:49	01:55	01:48	155%	NAK: 6回発生	
1-2		19.2kbps		128	128	5	0	00:52	01:33	01:33	01:36	01:30	179%	NAK: 14回発生	
1-3		64kbps		128	128	5	0	00:33	00:54	00:53	00:56	00:53	163%	NAK: なし	
1-4		9.6kbps		256	256	5	0	00:51	01:13	01:14	01:16	01:10	144%	NAK: 9回発生	
1-5		19.2kbps		256	256	5	0	00:35	00:54	00:54	00:56	00:53	155%	NAK: 7回発生	
1-6		64kbps		256	256	5	0	00:11	00:30	00:30	00:31	00:30	276%	NAK: なし	
1-7		9.6kbps		128	2048	5	0	00:33	00:39	00:39	00:40	00:37	118%	NAK: 12回発生	
1-8		19.2kbps		128	2048	5	0	00:19	00:23	00:23	00:25	00:22	123%	NAK: 5回発生	
1-9		64kbps		128	2048	5	0	00:07	00:11	00:11	00:11	00:11	157%	NAK: なし	
1-10		9.6kbps		2048	2048	5	0	00:33	00:39	00:39	00:42	00:37	119%	NAK: 9回発生	
1-11		19.2kbps		2048	2048	5	0	00:19	00:23	00:23	00:24	00:22	121%	NAK: 5回発生	
1-12		64kbps		2048	2048	5	0	00:07	00:11	00:11	00:11	00:11	157%	NAK: 1回発生	
1-13	9.6kbps	JCA	256	256	10	1	00:49	01:09	01:08	01:12	01:08	142%	NAK: 18回発生(10セット) DSR/OFFで伝送障害1回		
2-1	アナログ (メタルIP電話)	2.4kbps	全銀BSC	128	128	5	0	03:26	04:11	04:11	04:11	04:09	122%	NAK: 13回発生	
2-2				256	256	5	0	02:40	03:06	03:05	03:08	03:04	116%	NAK: 11回発生	
2-3				128	2048	5	0	02:01	02:16	02:12	02:34	02:04	113%	NAK: 8回発生	
2-4		2048	2048	5	0	02:00	02:17	02:19	02:26	02:04	114%	NAK: 9回発生			
2-5	2.4kbps	JCA	256	256	5	0	02:37	03:03	03:03	03:05	02:59	116%	NAK: 11回発生		
3-1	INSネット (通話モード) - アナログ	2.4kbps	全銀BSC	128	128	5	1	03:30	04:14	04:14	04:15	04:12	121%	NAK送信後のタイムアウトで 伝送障害1回	
3-2				128	2048	5	0	02:01	02:16	02:19	02:19	02:12	113%	NAK: 8回発生	
3-3		2.4kbps	JCA	256	256	5	0	02:52	02:52	02:52	02:52		NAK: なし		

# 「モデム通信」における伝送の長延化

検証対象例) EDIシステム・データ通信 (掲載番号03-01-18-0001)

## 3. 検証結果

### (1) 全銀TCP/IP検証構成

検証機器構成			伝送ブロック長	切替後の加入電話・INSネット(通話モード)利用時通信可否/処理時間 (加入電話・INSネット(通話モード)回線利用時比較)					
				モデム設定伝送速度					
				14.4Kbps(V.32bis)		33.6Kbps(V.34)		56Kbps(V.90)	
	クライアント側 回線	サーバ側 回線		通信可否	処理時間	通信可否	処理時間	通信可否	処理時間
(1)	加入電話	加入電話	256Byte			可	110%程度		
			2048Byte			可	110%程度		
(2)	加入電話	INSネット (通話モード)	256Byte	可	210%程度	可	210%程度	可	220%程度
			2048Byte	可	150%程度	可	150%程度	可	150%程度

※検証結果ホームページから一部抜粋

(実証実験日：2017年12月07日～08日、2018年03月15日)

NTT東日本：

<https://web116.jp/phone/testbed/results2.html#edi>

NTT西日本：

[https://www.ntt-west.co.jp/denwa/testbed/result\\_call-mode.html#03](https://www.ntt-west.co.jp/denwa/testbed/result_call-mode.html#03)

◎検証結果は、お客さまのご利用環境や用途により異なる場合があります。

# 「補完策」の検証結果の公開

- メーカー、ベンダ、団体さま等による検証結果は、公式ホームページに公開しております。

2019年02月28日現在

機器種別	検証結果概要
<a href="#">テレビ電話 (01-16-xxxx※1)</a>	テレビ電話端末間で音声、及び映像の品質について検証を実施したところ、ISDN回線利用時と比べ、若干音声遅延が発生しているものの通信可能なことが確認できました。
<a href="#">ターミナルアダプタ (02-16-xxxx※1)</a>	PC間でデータ通信を行う検証を実施したところ、通信可能なことが確認できました。 ※2
<a href="#">ルータ (03-16-xxxx※1)</a>	PC間でデータ通信を行う検証を実施したところ、通信可能なことが確認できました。 ※2
<a href="#">EDIシステム (04-17-xxxx※1)</a>	クライアント～サーバ間でファイル送信（全銀BSC、全銀TCP/IP）を行う検証を実施したところ、通信可能なことが確認できました。 ※2
<a href="#">G4FAX (05-17-xxxx※1)</a>	FAX端末間で送受信、及び画像品質について検証を実施したところ、通信可能なこと及び画像品質に問題がないことが確認できました。 ※2
<a href="#">EB/FBシステム (06-17-xxxx※1)</a>	クライアント～サーバ間でファイル送信（全銀BSC、全銀TCP/IP）を行う検証を実施したところ、通信可能なことが確認できました。 ※2
<a href="#">放送用音声 コーデック機器 (07-17-xxxx※1)</a>	放送用音声コーデック機器で音声の品質について検証を実施したところ、ISDN回線利用時と比べ、音声遅延が発生しているものの通信可能なことが確認できました。
<a href="#">リモートメンテナンス (08-17-xxxx※1)</a>	通信機器の遠隔保守を行う検証を実施したところ、通信可能なことが確認できました。 ※2
<a href="#">POSシステム (09-17-xxxx※1)</a>	クライアント～サーバ間でファイル送受信（全銀BSC、HTTP、FTP）を行う検証を実施したところ、通信可能なことが確認できました。 ※2
<a href="#">テレメーターシステム (10-17-xxxx※1)</a>	クライアント～サーバ間でデータ送受信を行う検証を実施したところ、通信可能なことが確認できました。 ※2

※1 公式ホームページ内の同ページ記載「3.掲載検証結果一覧」の掲載番号となります。

※2 「INS」ネット利用時と比べ、処理時間が増加しています

検証の結果、通信が不可となる又は「INSネット（デジタル通信モード）」と比較して著しい処理時間の遅延が生じるケースもありますので、本資料を参照するのみならず、必要に応じて、NTT東日本又はNTT西日本に検証をお申し込みいただくようお願い致します。

＜検証お申し込み・検証結果＞

NTT東日本：

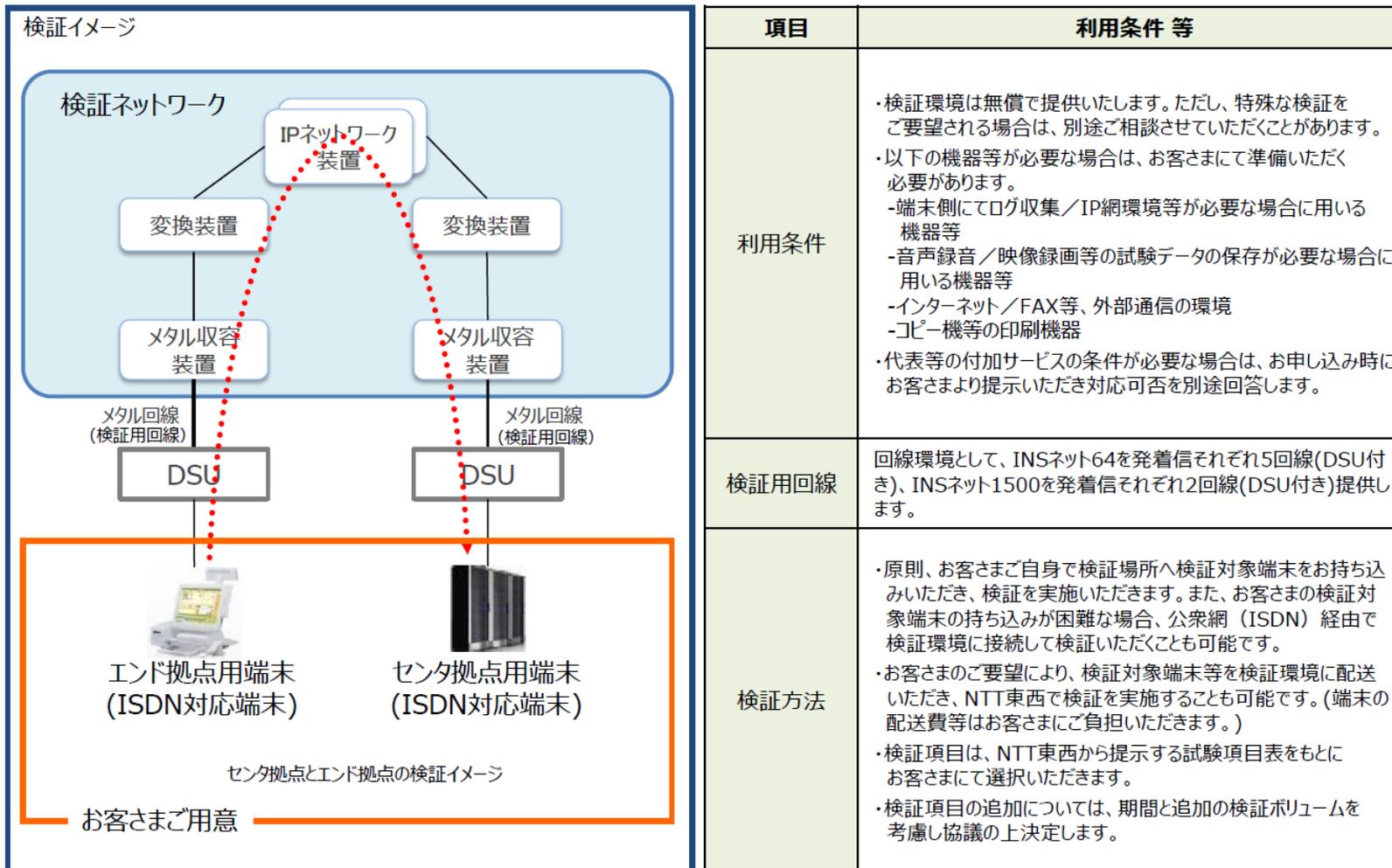
<https://web116.jp/phone/testbed/index.html>

NTT西日本：

<https://www.ntt-west.co.jp/denwa/testbed/>

# 「補完策」の検証環境の提供

■ 千葉県の「エム・ベイポイント幕張」にて、「補完策」の検証環境をご提供しております。

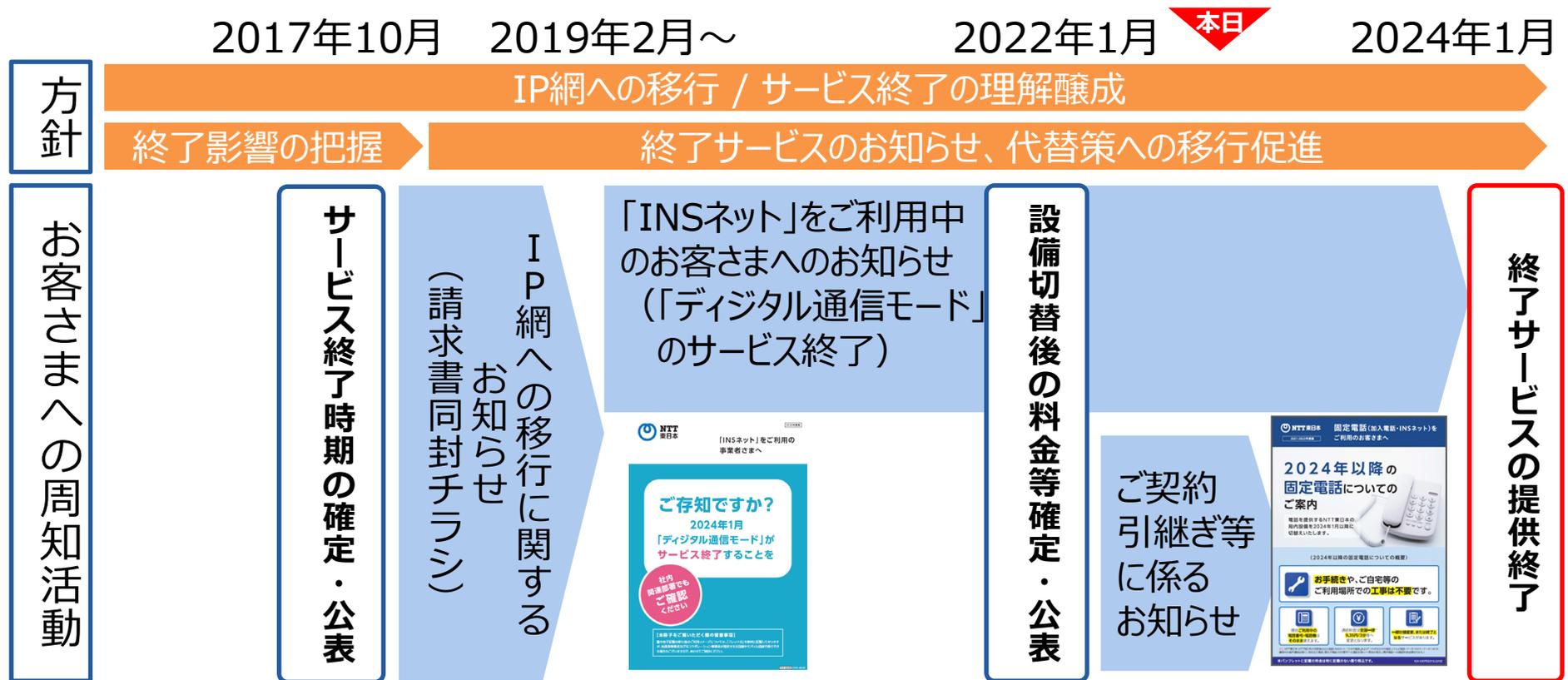




# 「INSネット」ご契約者さまへの周知

# 「INSネット」ご契約者さまへの周知活動等

- 固定電話をご利用のお客さまに対して、IP網への移行に関するお知らせを実施するとともに、「INSネット」ご契約者さまには「デジタル通信モード」の提供終了に関するご案内を終了時期（2024年1月）までに複数回実施。





2022-2023年度版

「INSネット」をご利用の  
事業者さまへ

最新情報など、詳しくは  
NTT東日本のホームページにてご確認ください。

NTT東日本 <https://web116.jp/2024ikou/>



この冊子についてのお問い合わせは

(NTT東日本エリア(新潟、長野、山梨、神奈川以南の17都道県)のお客さま)

NTT東日本 問い合わせセンター  
**0120-815-511**

【受付時間】午前9時～午後5時(12/29～1/3を除きます)

(NTT西日本エリア(富山、岐阜、静岡以西の30府県)のお客さま)

**0120-190-022**

【受付時間】午前9時～午後5時(12/29～1/3を除きます)

※携帯電話・IP-Sからのご利用いただけます。

※電話番号のおかけ間違いが大量多くなっており、  
おかけいただく際には十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。



「固定電話の設備切替」等に乗じた虚偽の情報に基づく  
**悪質な販売行為にご注意ください**



古い回線を  
新しい回線に  
交換する工事を  
行います。

アナログ電話が  
使えなくなるので、  
デジタル電話への  
切替工が必要になります。

このあたり一帯で  
回線の切替工があり、  
今までの電話機が  
使えなくなります。

# ご存知ですか？

## 2024年1月

### 「デジタル通信モード」が サービス終了することを

社内  
関連部署でも  
ご確認ください



本ご案内の内容は  
こちらから数分で  
ご覧いただけます

【本冊子をご覧いただく際の留意事項】

■本冊子記載の移行後のご利用イメージについては、「フレッツ光」を事例に記載しておりますが、他通信事業者及び光コラボレーション事業者が提供する光回線やモバイル回線で移行できる場合もございますので、あわせてご検討ください。

K22-02245 12211-28101



## 現在このように「INSネット」をご利用ではありませんか？

**利用例①～⑥**に該当する場合は、  
「INSネット(デジタル通信モード)」をご利用されている  
可能性があります。  
「デジタル通信モード」をご利用されている場合は、  
IPサービス等によるデータ通信へ移行していただく必要があるため、  
計画的な準備をお願いいたします。

**！ 利用例①～⑥ 以外の利用用途もございます。**

### 総合振込や 給与振込に



### 利用例① 金融機関のEB<sup>#1</sup>/FB<sup>#2</sup>

#1 エレクトロニックバンキング #2 ファームバンキング  
専用ソフトをインストールしたパソコンやホストコンピュータを利用して金融  
機関に振込、預金・入金取引照会や資金移動(振込・振替、振込振込、給与振  
込、振金口座振替等)を行っている(インターネットバンキングとは異なります)

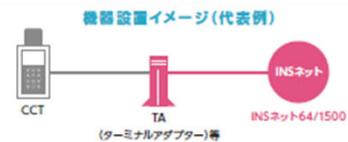


### クレジットカード の取り扱いに



### 利用例③ CCT(信用額会端末)

お客さまのクレジットカードでのお支払い時に、カードの  
信用照会をするための機器を利用している。



### 診療報酬等の オンライン請求に



### 利用例④ レセプトオンライン請求

保険診療の診療報酬等を、オンラインで審査支払機関や健康  
保険事業者等に請求している。

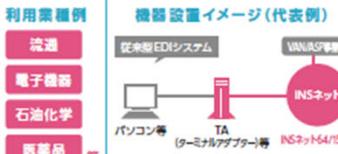


### 商品の受発注に



### 利用例② EDI(電子商取引)

パソコン等を利用して、メーカー/卸/小売り等での商品の  
受発注を行っている。



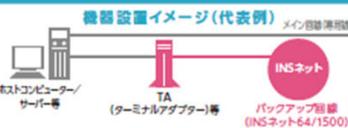
### 利用例⑤ G4規格FAX

事業所で業務用の複合機やFAXを利用している。もしくは  
店舗に機器を設置しFAXサービスをお客さまに提供して  
いる。(ただし、G3規格FAXは引き続きご利用可能です)



### 利用例⑥ 事業者の拠点間ネットワーク

本社と支社間通信のバックアップに利用している。



次ページ以降に移行後のご利用イメージ を記載しておりますので、ご確認ください。

# NTT東日本の請求書等でご確認する方法

## 〈請求書等の表示例〉

料 金 内 訳 名	金 額 (円)	税区分
【NTT東日本ご利用分】		
回線使用料 (基本料)		
INS通話料		合算
INS通信料	2,500	個別
番号案内料		合算
(内訳) 昼間・夜間ご利用分		
ユニバーサルサービス料		合算

**この部分をご確認ください◆**

「INSネット(デジタル通信モード)」をご利用中の場合、「INS通信料」と表記されています。

- ◆「デジタル通信モード」のご利用がない場合は記載されないため、必ず複数月の請求書をご確認ください。
- ◆バックアップ等で低頻度のご利用や、NTT東日本以外の通信会社をマイラインに登録いただいている場合、NTT東日本の料金請求に表示されない場合がありますので、ご注意ください。

# NTT西日本の請求書等でご確認する方法

## 〈請求書等の表示例〉

料 金 内 訳 名	金 額 (円)	税区分
【NTT西日本ご利用分】		
回線使用料 (基本料)		
INS通話料		合算
INS通信料	2,500	個別
番号案内料		合算
(内訳) 昼間・夜間ご利用分		
ユニバーサルサービス料		合算

**この部分をご確認ください◆**

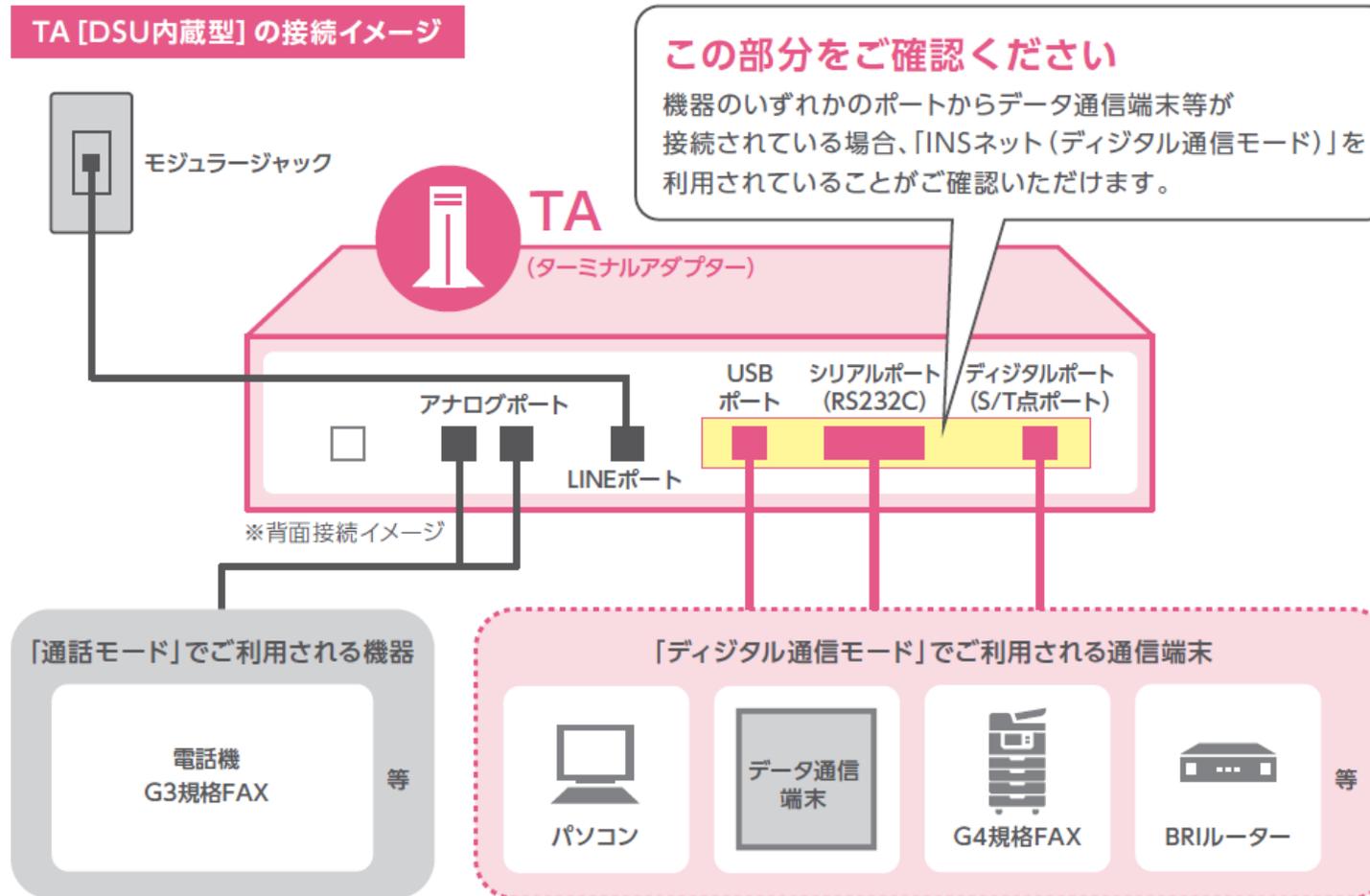
「INSネット (デジタル通信モード)」をご利用中の場合、「INS通信料」と表記されています。

- ◆「デジタル通信モード」のご利用がない場合は記載されないため、必ず複数月の請求書をご確認ください。
- ◆バックアップ等で低頻度のご利用や、NTT西日本以外の通信会社をマイラインに登録いただいている場合、NTT西日本の料金請求に表示されない場合がありますので、ご注意ください。

# ご利用中の機器でご確認する方法

TA (ターミナルアダプター) またはDSU (デジタル回線終端装置) に接続されている機器の構成や取扱説明書等をご確認ください。また念のため、導入・保守会社や機器メーカーへご確認ください。

## TA [DSU内蔵型] の接続イメージ



※TA/DSUを経由せず、DSU内蔵の通信機器等もございますので、ご注意ください。※DSUの接続イメージは、NTT東日本・NTT西日本のホームページをご参照ください。

# 【参考】EDIの移行例

EDIサービスをご利用中の場合は、必ずベンダ様へご相談ください。

移行対応の流れ

所属している業種・業界または取引先企業の状況を確認

自社EDI環境の現況確認

EDIシステムの移行準備

接続先(取引先またはVAN/ASP事業者)との調整移行準備

順次移行

業種・業界 <sup>※1</sup>	流通	IT・エレクトロニクス	石油化学	医薬品	鉄鋼
主な標準方式 <sup>※2</sup> (インターネット対応)	流通BMS	ECALGA	JPCA-BP/CeS	JD-NET	鉄鋼EDI
主な推進/管理業界団体	(一財)流通システム院センター等	(一社)電子情報技術産業協会	石油化学工業協会(CEDI)	JD-NET協議会	(一社)日本鉄鋼連盟

※1 上記、業種・業界は一例となります。  
 ※2 2018年12月から、企業間のEDI(電子商取引)においてやり取りされる受発注情報を振込に添付できるようにする全銀EDIシステム(ZEDI)が稼働されましたのでご確認ください。

**移行後のご利用イメージ** (以下の他にも移行パターンはございます)

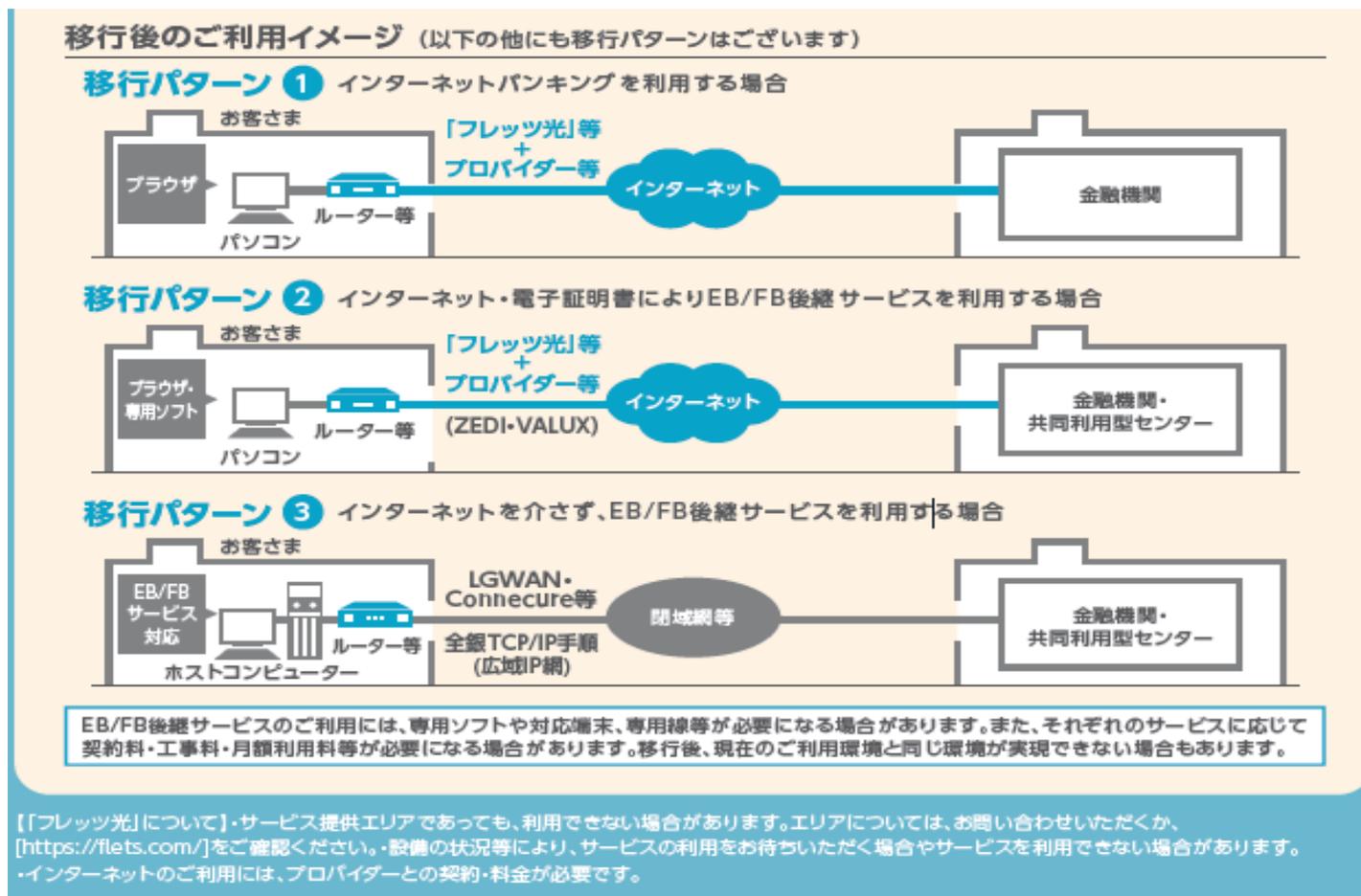
インターネットを介したデータの発信/受信となります。

移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、端末・機器・システムの変更が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

【「フレッツ光」について】・サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、  
 [https://flets-w.com/cart/]をご確認ください。・設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。  
 ・インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

# 【参考】EB/FBの移行例

EB/FBサービスをご利用中の場合は、必ず金融機関様へご相談ください。



# 補完策の遅延リスクについて

## 必ずベンダー様・金融機関様へご確認をお願い致します。

- EB/FB ※「NTT東日本業界別動画（INSネット編 EB/FB向け）」より引用  
現行の「INSネットのデジタル通信モード」とは品質が異なり、機器によっては処理時間が増加する場合があります、金融取引においては影響が大きいため、注意が必要です。
- EDI ※「補完策新検証環境（商用相当）テスト結果報告 2023年2月版（インターネットEDI普及推進協議会）」より引用  
EDI通信における補完策の利用は可能と判断するが、以下の注意点について理解した上で利用するべきと考える。  
EDI通信を安定して利用するために引き続きインターネットEDIへの移行を強く推奨する。

### <補完策を利用するにあたって注意が必要な点>

- ①「補完策」の提供は2027年まで（予定）となっており、永続的に利用できるサービスではないこと。
- ②あくまでも「補完」であり、従来の回線と同等の品質ではないこと。
- ③通信製品のリトライ設定を確認すること。
- ④パケット損傷による伝送障害について、基本的に解決策がないこと。  
その結果、業務影響が発生する可能性についてもゼロにはならないこと。  
また、この課題は音声系（INSネット通話モード／メタルIP電話）においても同様であること。

# NTT東日本の公表内容（公式ホームページ）

NTT東日本 | 固定電話（加入電話・INSネット）のIP網移行 | インターネット | 電話 | 通信機器 | 企業情報

## 固定電話（加入電話・INSネット）のIP網移行

### 2024年以降の固定電話についてのご案内

電話を提供するNTT東日本の局内設備を2024年1月以降に切替えいたします。

〈2024年以降の固定電話についての概要〉

- お手続きや、ご自宅等のご利用場所での工事は不要です。
- 現在ご利用中の電話番号・電話機はそのまま使えます。
- 通話料金は全国一律 9.35円/3分へ変更となります。
- 一部仕様変更、または終了となるサービスがあります。

※ NTT東日本・NTT西日本の切替後の加入電話・INSネット・「ひかり電話」および「コラボ光ひかり電話」（テレビ電話・データコネクト・データコネクト通信中の音声通話は除く）、他社加入電話、他社IP電話（050番号への通話を除く）へ発信の場合。（携帯電話等への通話料金は異なります。）

#### 固定電話（加入電話・INSネット）のIP網移行について

- IP網移行の概要
- 料金
- 提供継続/終了サービス
- マイライン・割引サービスの終了
- INSネットをご利用の事業者さまへ
- 悪質な販売行為にご注意ください

#### 2024年1月以降固定電話局内設備切替えについて

## 2024年1月以降固定電話局内設備切替えについて

INS ネット編 約16分

見る YouTube

ごちらの動画は2022年3月に作成したものです。

- 「切替後の加入電話・INSネット」検証申し込み
- 「切替後の加入電話・INSネット（通話モード）」におけるモデム通信等の検証結果
- 「切替後のINSネット上のデータ通信（補完策）」の検証結果

(2022.7.1時点) <https://web116.jp/2024ikou/>

# 日本インターネットEDI普及協議会 (JiEDIA) のHP

<https://www.jisa.or.jp/jiedia/tabid/2822/Default.aspx>

Japan Information Technology Services Industry Association  
一般社団法人 情報サービス産業協会

文字サイズ 小 中 大 色の変更 白 青 黄 黒 マイページ ログイン

イベント・セミナー 出版物・レポート 広報・ニュース 提言・意見書 協会組織の活動 JISAについて

ホーム > インターネットEDI普及推進協議会(JiEDIA)

インターネットEDI普及推進協議会  
Japan internet EDI Association (略称: JiEDIA/ジェディア)

印刷ページを見る

お知らせ・新着情報

- 2023.02.02 補完策新検証環境 (商用相当) テスト結果報告 (2023年2月版)
- 2023.02.02 EDIパッケージベンダー、EDIサービス事業者へのインターネットEDI移行状況ヒアリング結果報告 (2023年2月版)
- 2023.02.02 資料更新情報
- 2023.01.27 運営委員会 開催報告

# まとめ

- 固定電話のIP網への移行は2024年1月より順次実施
- 音声通話で継続利用される場合は、お客さまがご利用中の電話機等は従来どおりご利用可能。 ※切替手続き等不要
- 「INSネット（デジタル通信モード）」をはじめとする提供終了サービスはIP網への移行に合わせて提供終了。
- 提供終了するサービスをお使いの場合は、必ずベンダー様や金融機関様にお問い合わせいただきたい。
- 残り1年未満のため、計画的な移行をお願いしたい。
- 提供終了サービスをご利用中のお客さまへの周知や移行促進策をNTT東日本・NTT西日本としても引き続き検討、実施。

最後に

**ご静聴ありがとうございました。**



# 参考資料

# 固定電話のIP網への移行を進める背景

## なぜIP網への移行を進めるのか？

### <理由①>

#### 固定電話で使用している交換機が2025年頃に寿命を迎えること

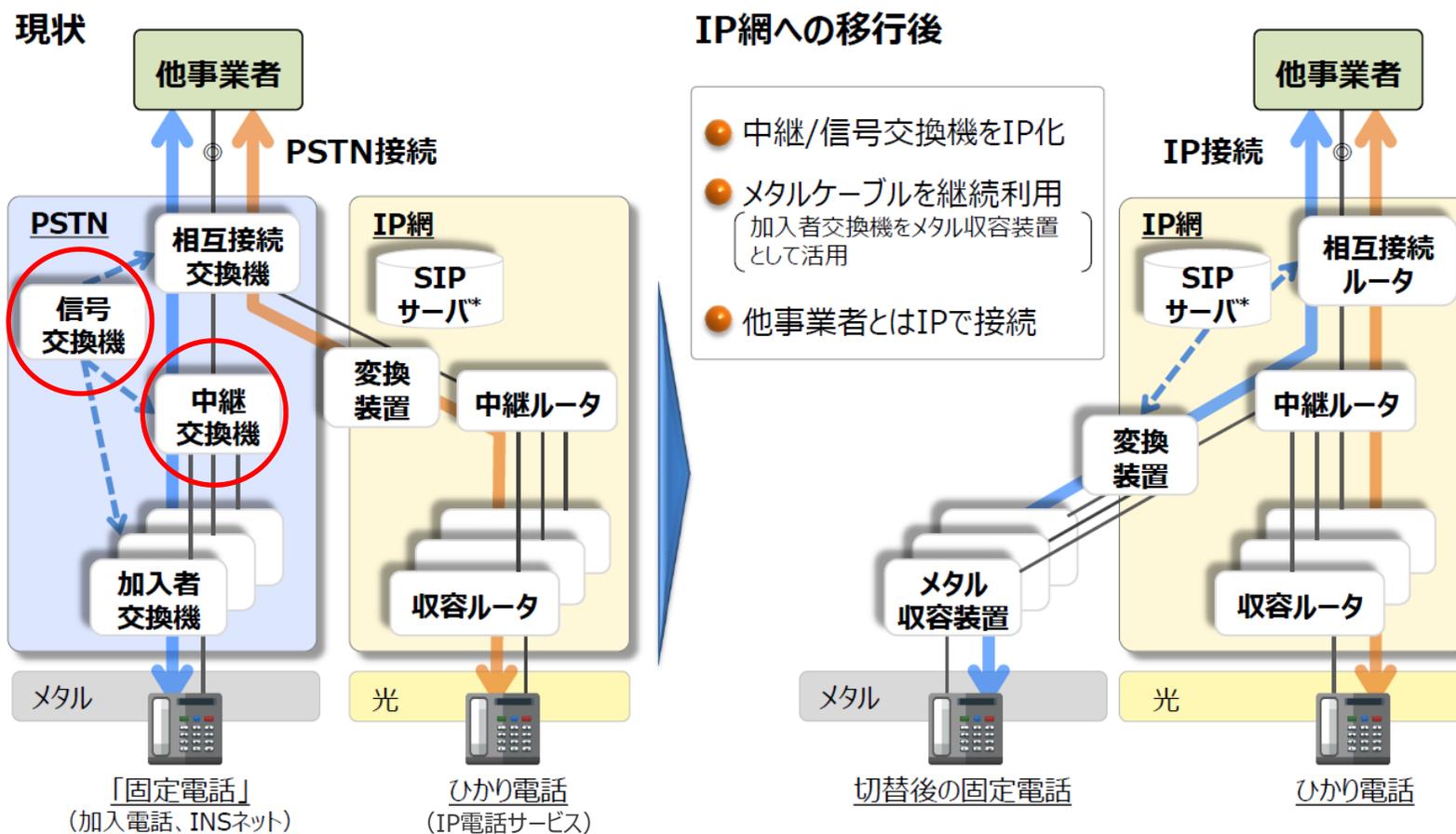
※交換機とは収容されている電話回線（加入者回線や中継回線等）のつなぎ換えを行う装置のこと。  
そのうち、中継回線のつなぎ換えを行う装置等が2025年頃に寿命を迎える見通し。

### <理由②>

#### 音声通信を取り巻く環境が大きく変化していること

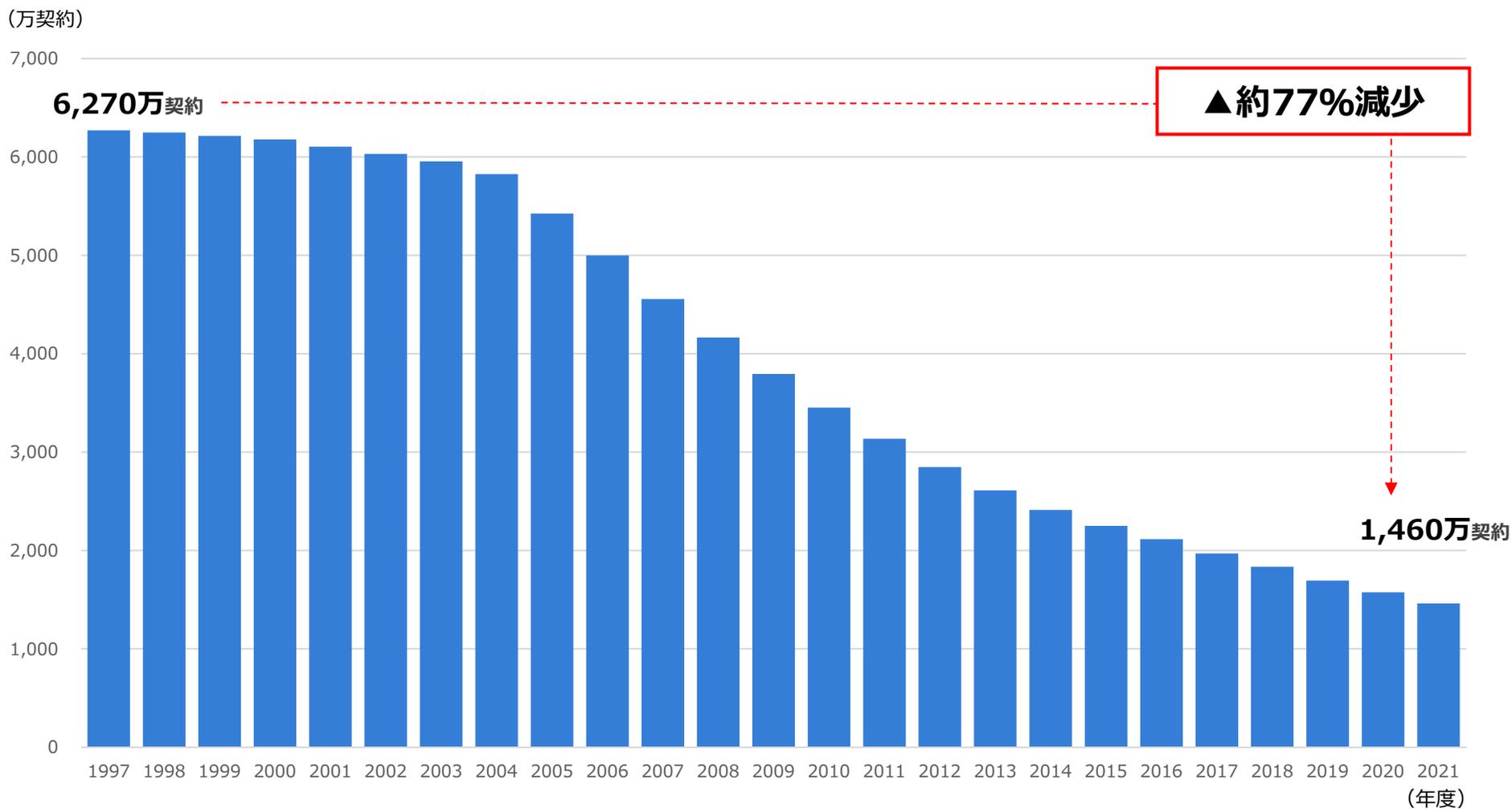
# PSTNからIP網への移行

- PSTNの中継・信号交換機等は、維持限界を迎えるものが発生するため、それまでにIP網への切替（移行）を完了させます。



\* IP網における電話サービスの管理・制御を行なうサーバ (SIP: Session Initiation Protocol)

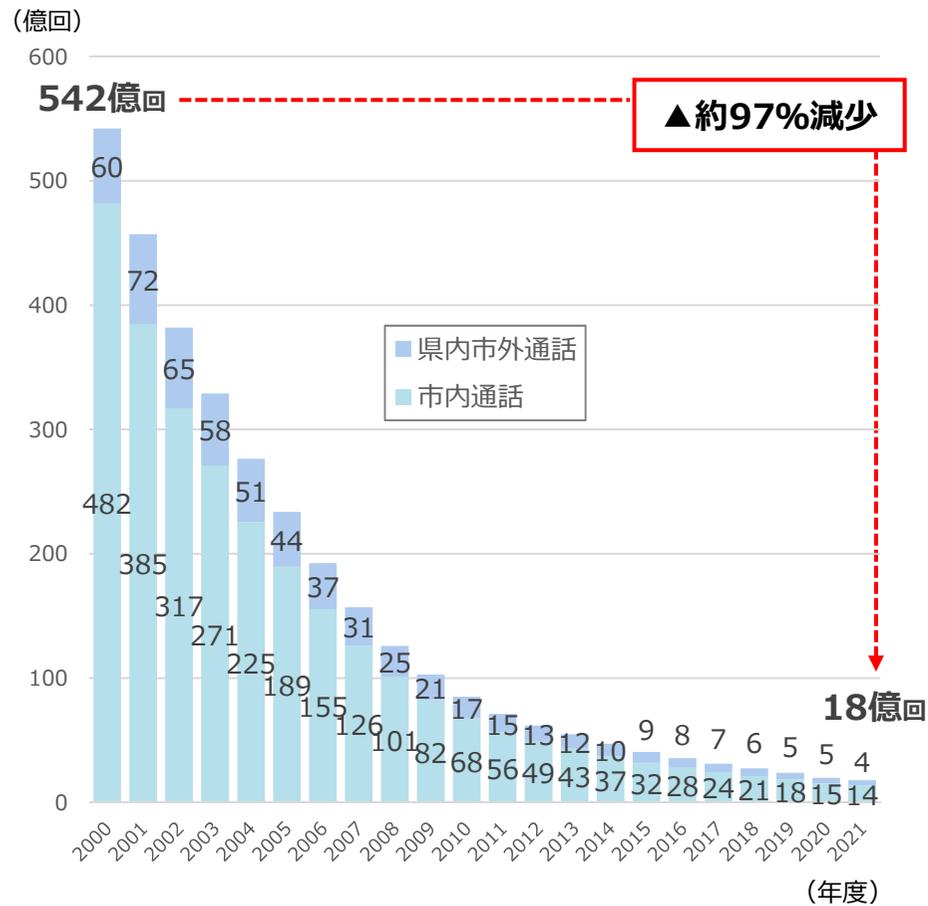
# NTT東日本・NTT西日本の固定電話回線数の推移



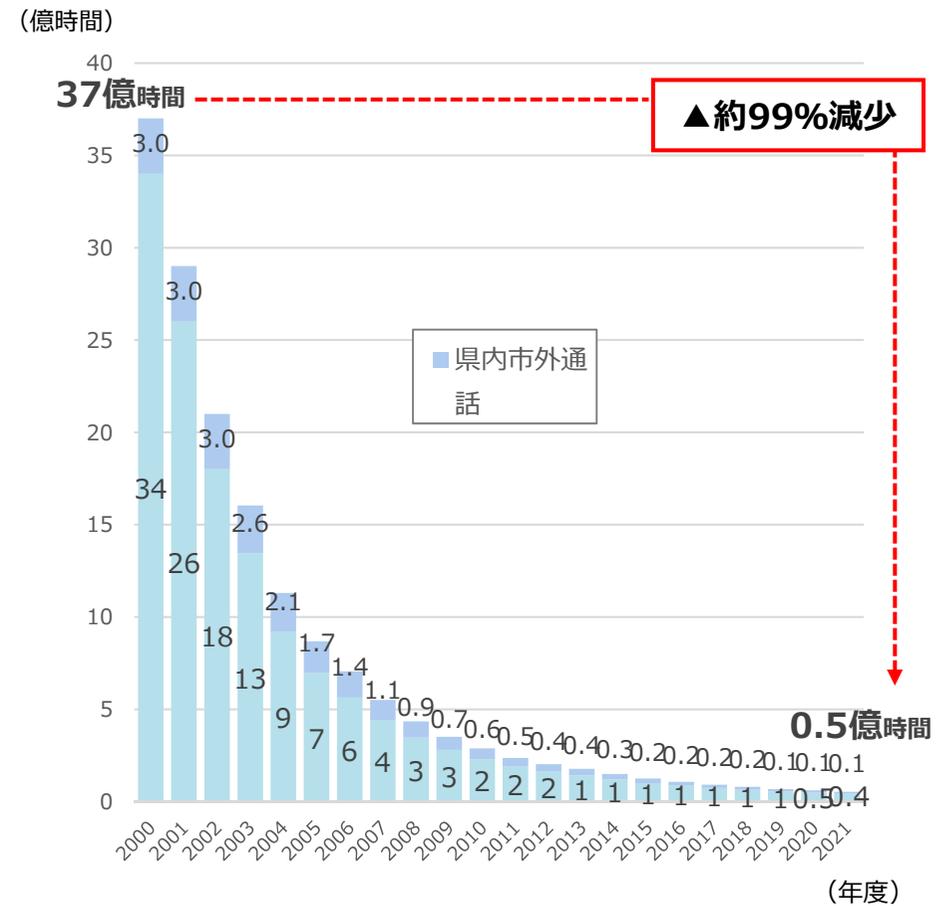
出典：2021年度NTT東日本・NTT西日本「電気通信役務契約等状況報告」

# NTT東日本・NTT西日本の固定電話に係る音声トラフィックの推移

## 通信回数



## 通信時間



出典：2021年度NTT東日本・NTT西日本「電気通信役務通信量等状況報告」

# NTT東日本の公表内容（公式ホームページ）

The screenshot shows the NTT East Japan website page titled "固定電話（加入電話・INSネット）のIP網移行" (Migration of Fixed-line Services (Added-line, INS Network) to IP Network). The page features a main header with the NTT East Japan logo and navigation links for "インターネット", "電話", "通信機器", and "企業情報". A prominent blue banner at the top reads "固定電話（加入電話・INSネット）のIP網移行". Below this, a dark blue banner states "2024年以降の固定電話についてのご案内" (Information regarding fixed-line services from 2024 onwards). The main content area includes a paragraph: "電話を提供するNTT東日本の局内設備を2024年1月以降に切替えいたします。" (We will switch the in-house equipment of NTT East Japan providing telephone services to IP network from January 2024 onwards). A summary box titled "〈2024年以降の固定電話についての概要〉" (Summary of fixed-line services from 2024 onwards) contains three key points: 1. "お手続きや、ご自宅等のご利用場所での工事は不要です。" (No need for procedures or construction at your home or usage location). 2. "現在ご利用中の電話番号・電話機はそのまま使えます。" (Current phone numbers and equipment can be used as is). 3. "通話料金は全国一律9.35円/3分等へ変更となります。" (Call charges will be changed to a nationwide uniform rate of 9.35 yen/3 minutes, etc.). 4. "一部仕様変更、または終了となるサービスがあります。" (Some services will have specifications changed or be discontinued). A footer note states: "※ NTT東日本・NTT西日本の切替後の加入電話・INSネット・「ひかり電話」および「コラボ光ひかり電話」（テレビ電話・データコネクト・データコネクト通信中の音声通話は除く）、他社加入電話、他社IP電話（050番号への通話を除く）へ発信の場合。（携帯電話等への通話料金は異なります。）" (Note: After the switch by NTT East Japan and NTT West Japan, added-line, INS network, "Hikari Telephone" and "Collabo Hikari Telephone" (excluding video call, data connect, and voice call during data connect communication), other company added-line, other company IP telephone (excluding calls to 050 numbers) will be available. (Call charges to mobile phones, etc. are different).)

固定電話（加入電話・INSネット）のIP網移行について

- > IP網移行の概要
- > 料金
- > 提供継続/終了サービス
- > マイライン・割引サービスの終了
- > INSネットをご利用の事業者さまへ
- > 悪質な販売行為にご注意ください
- > よくあるご質問
- > これまでの報道発表/お知らせ
- > お客さま向けチラシ等
- > お問い合わせ

(2022.7.1時点) <https://web116.jp/2024ikou/>

# NTT西日本の公表内容（公式ホームページ）

The screenshot shows the NTT West Japan website with the following content:

- Header: NTT西日本 logo, navigation links (法人のお客さま, 個人のお客さま, 企業情報, お問い合わせ一覧, English), and a search bar.
- Navigation: 電話TOP, サービスのお申し込み・ご案内, 料金のご案内, お客さまサポート, ご利用料金・通話明細の確認 Myビリング, 新規申込・各案変更・解約など各種お手続き.
- Main Title: 固定電話（加入電話・INSネット）のIP網移行
- Section: 2024年以降の固定電話についてのご案内
- Illustration: A character holding a phone with the text: 固定電話(加入電話・INSネット)の局内設備が、従来の通信網からIP網に切り替わります。
- Section: 2024年以降の固定電話についての概要
- Key Points (in a box):
  - Icon: Wrench. Text: お手続きや、ご自宅等のご利用場所での工事は不要です。
  - Icon: Phone. Text: 現在ご利用中の電話番号・電話機はそのまま使えます。
  - Icon: Yen symbol. Text: 通話料金は全国一律9.35円/3分(180秒)等へ変更となる予定です。
  - Icon: Document. Text: 仕様変更、または終了となるサービスがあります。
- Footnote: ※ NTT西日本・NTT東日本の切替後の加入電話・INSネット・「ひかり電話」及び「コラボ光ひかり電話」(テレビ電話・データコネクト・データコネクト通信中の音声通話は除く)、他社加入電話、他社IP電話(050番号への通話を除く)へ発信の場合、携帯電話等への通話料金は異なります。

(2022.7.1時点) <https://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/>

# 基本料金

2022年1月公表資料を一部改訂

- 基本料（回線使用料）は、現在の基本料と同額とします。  
（付加機能使用料、端末設備使用料も現在と同額）

## 【代表的な基本料の例】

（月額・税込）

（月額・税込）

現状		事務用	住宅用
加入電話 <sup>※1・2</sup>	3級取扱所	2,750円	1,870円
	2級取扱所	2,585円	1,705円
	1級取扱所	2,530円	1,595円
INSネット64 <sup>※1</sup>		3,883円	3,058円
INSネット1500 <sup>※1</sup>		34,100円	34,100円



IP網への移行後		
	事務用	住宅用
加入電話 <sup>※1・2</sup>	3級取扱所	<b>現状と同額</b>
	2級取扱所	
	1級取扱所	
INSネット64 <sup>※1</sup>		<b>現状と同額</b>
INSネット1500 <sup>※1</sup>		

※1 施設設置負担金のお支払いを伴う場合を記載しています。

※2 ダイヤル回線用の場合を記載しています。プッシュ回線用の料金は下記ページをご参照ください。

NTT東日本 (<https://web116.jp/phone/fare/kihonryo.html>)

NTT西日本 (<https://www.ntt-west.co.jp/denwa/charge/basic/basic.html>)

また、電話サービス取扱所については下記ページをご参照ください。

NTT東日本 (<https://web116.jp/phone/fare/kyoku.html>)

NTT西日本 ([https://www.ntt-west.co.jp/denwa/common/pdf/c\\_tariff196.pdf](https://www.ntt-west.co.jp/denwa/common/pdf/c_tariff196.pdf))

# 通話料

2022年1月公表資料を一部改訂

- IP網移行にあたり、距離に依存しないIP網の特性を活かした、シンプルでフラットな料金体系とします。

通話料 (税込)			現状	IP網への移行後
固定電話発	固定電話着	県内	昼間・夜間：9.35円/3分～11円/45秒 (午前8時～午後11時) 深夜・早朝：9.35円/4分～11円/90秒 (午後11時～午前8時) <距離段階・時間帯別>	<b>9.35円/3分</b> <全国一律・全時間帯>
		県間	未提供	
		国際	未提供	
	携帯電話着	17.6円/分	<b>9円 (免税) /分</b> <アメリカ合衆国※1の場合> <b>現状と同額</b>	
	050IP電話着※2	11.55～11.88円/3分 <事業者別>	<b>11.55円/3分</b>	
公衆電話発	固定電話着	昼間・夜間：56秒/10円～8秒/10円 深夜・早朝：76秒/10円～13.5秒/10円 <距離段階・時間帯別>	<b>56秒/10円</b> <全国一律・全時間帯>	
	携帯電話着	15.5秒/10円	<b>現状と同額</b>	
	050IP電話着※2	17.0～18.0秒/10円	<b>18.0秒/10円</b>	
フリーアクセス着	固定電話発	県内	昼間・夜間：9.35円/3分～11円/45秒 深夜・早朝：9.35円/4分～11円/90秒 <距離段階・時間帯別>	<b>9.35円/3分</b>
		県間	未提供	未提供
	公衆電話発	昼間・夜間：62秒/11円～9秒/11円 深夜・早朝：82秒/11円～15秒/11円 <距離段階・時間帯別>	<b>62秒/11円</b> <全国一律・全時間帯>	
	携帯電話発	15秒/11円～16.5秒/11円 <時間帯別>	<b>15秒/11円</b> <全国一律・全時間帯>	

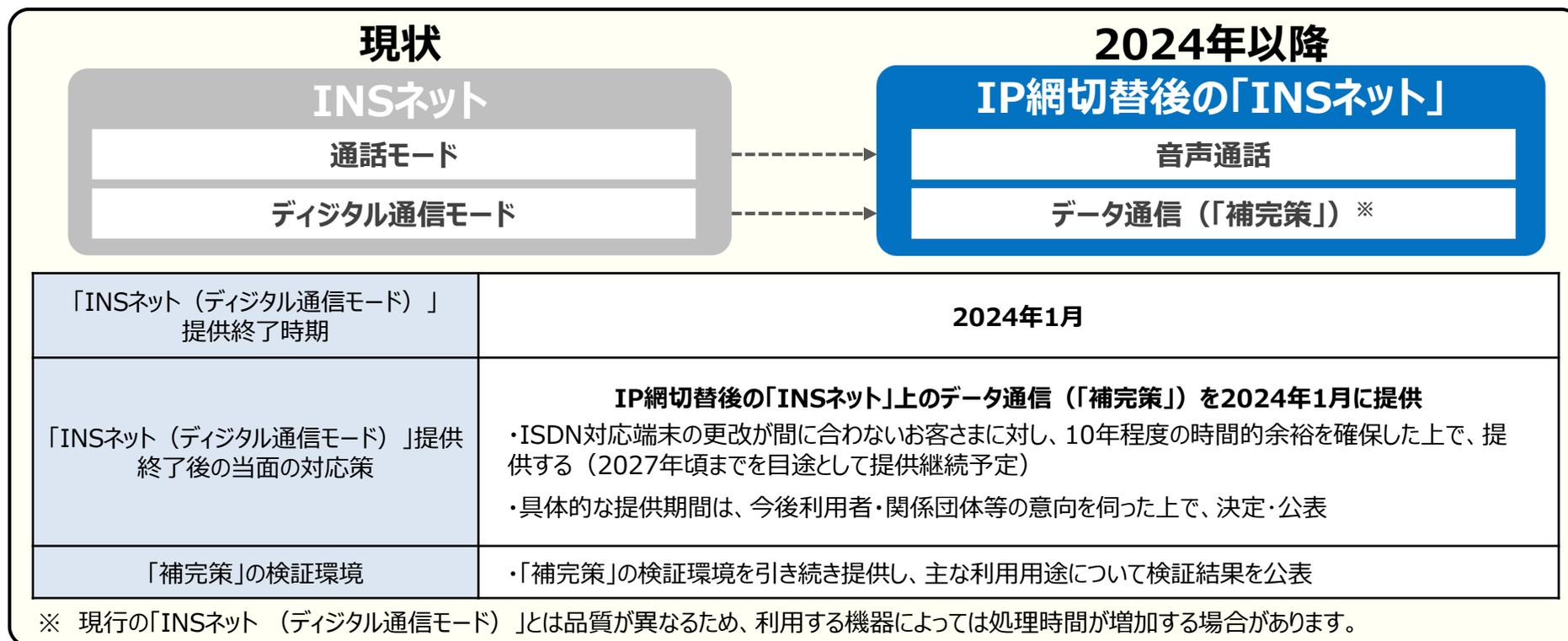
※1 グラム・サイパン等一部地域を除く。

※2 同一の料金体系であるひかり電話発050IP電話着も同様に変更します。

# 「INSネット（デジタル通信モード）」終了

2017年10月公表資料を一部改訂

- 「INSネット（デジタル通信モード）」の提供終了時期は2024年1月。
- ISDN対応端末等のライフサイクルに合わせたオールIP化（IP対応端末への更改及び光回線、無線によるIPサービスへの移行）をご提案。
- 提供終了時期までにISDN対応端末の更改が間に合わないお客さまへの当面の対応策として、IP網切替後の「INSネット」上のデータ通信（「補完策」）を提供。



# NTT東日本の請求書等でご確認する方法

## 〈請求書等の表示例〉

料 金 内 訳 名	金 額 (円)	税区分
【NTT東日本ご利用分】		
回線使用料 (基本料)		
INS通話料		合算
INS通信料	2,500	個別
番号案内料		合算
(内訳) 昼間・夜間ご利用分		
ユニバーサルサービス料		合算

**この部分をご確認ください◆**

「INSネット(デジタル通信モード)」をご利用中の場合、「INS通信料」と表記されています。

- ◆「デジタル通信モード」のご利用がない場合は記載されないため、必ず複数月の請求書をご確認ください。
- ◆バックアップ等で低頻度のご利用や、NTT東日本以外の通信会社をマイラインに登録いただいている場合、NTT東日本の料金請求に表示されない場合がありますので、ご注意ください。

# NTT西日本の請求書等でご確認する方法

## 〈請求書等の表示例〉

料 金 内 訳 名	金 額 (円)	税区分
【NTT西日本ご利用分】		
回線使用料 (基本料)		
INS通話料		合算
INS通信料	2,500	個別
番号案内料		合算
(内訳) 昼間・夜間ご利用分		
ユニバーサルサービス料		合算

**この部分をご確認ください◆**

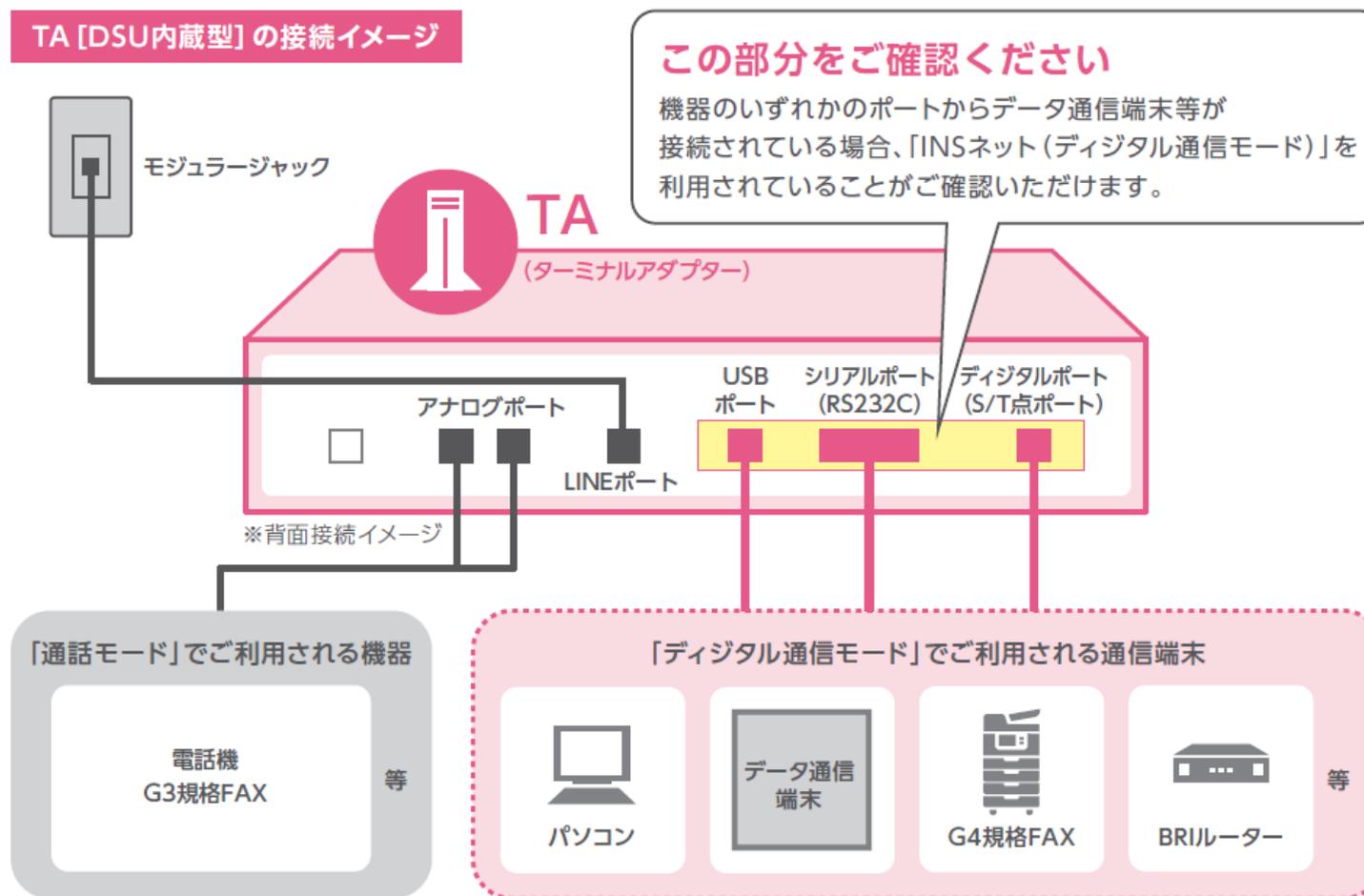
「INSネット (デジタル通信モード)」をご利用中の場合、「INS通信料」と表記されています。

- ◆「デジタル通信モード」のご利用がない場合は記載されないため、必ず複数月の請求書をご確認ください。
- ◆バックアップ等で低頻度のご利用や、NTT西日本以外の通信会社をマイラインに登録いただいている場合、NTT西日本の料金請求に表示されない場合がありますので、ご注意ください。

# ご利用中の機器でご確認する方法

TA (ターミナルアダプター) またはDSU (デジタル回線終端装置) に接続されている機器の構成や取扱説明書等をご確認ください。また念のため、導入・保守会社や機器メーカーへご確認ください。

## TA [DSU内蔵型] の接続イメージ



※TA/DSUを経由せず、DSU内蔵の通信機器等もございますので、ご注意ください。※DSUの接続イメージは、NTT東日本・NTT西日本のホームページをご参照ください。

「INSネット」をご利用の事業者さまへ 「デジタル通信モード」は、2024年1月にサービスを終了いたします。

### 利用例① 金融機関のEB<sup>※1</sup>/FB<sup>※2</sup> での利用の場合

※1 エレクトロニックバンキング ※2 ファームバンキング

現在のご利用イメージ



金融機関の移行対応状況をご確認のうえ、ご利用中のEB/FBサービスの導入会社または保守会社にご相談ください。

※金融機関によってはINSネット(デジタル通信モード)終了前までに先行して移行が必要な場合がありますので、お早めにご相談ください。

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

移行パターン① インターネットバンキングを利用する場合



移行パターン② インターネット・電子証明書によりEB/FB後継サービスを利用する場合



移行パターン③ インターネットを介さず、EB/FB後継サービスを利用する場合



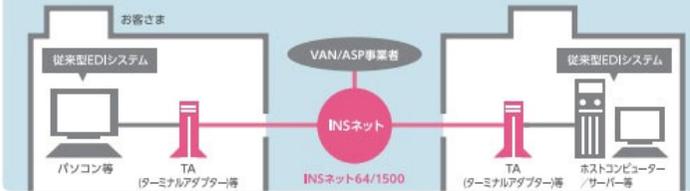
EB/FB後継サービスのご利用には、専用ソフトや対応端末、専用線等が必要になる場合があります。また、それぞれのサービスに応じて契約料・工事料・月額利用料等が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

【「Flets光」について】サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、<https://lets.com/>をご確認ください。設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

「INSネット」をご利用の事業者さまへ 「デジタル通信モード」は、2024年1月にサービスを終了いたします。

### 利用例② EDI(電子商取引) での利用の場合

現在のご利用イメージ



お取引先企業等の移行対応状況をご確認のうえ、ご利用中のEDIシステムの導入会社または保守会社にご相談ください。

移行対応の流れ: 所属している業種・業界または取引先企業の状態を確認 → 自社EDI環境の状況確認 → EDIシステムの移行準備 → 接続先(取引先またはVAN/ASP事業者)との異種移行準備 → 順次移行

業種・業界 <sup>※1</sup>	流通	IT・エレクトロニクス	石油化学	医薬品	鉄鋼
主な標準方式 <sup>※2</sup> (インターネット対応)	流通BMS	ECALGA	JPCA-BP/CeS	JD-NET	鉄鋼EDI
主な推進/管理業界団体	(一)流通システム開発センター	(一)電子情報技術産業協会	石油化学工業協会(CECI)	JD-NET協議会	(一)日本鉄鋼連盟

※1 上記、業種・業界は一例となります。  
 ※2 2018年12月から、企業間のEDI(電子商取引)においてやり取りされる受発注情報を伝送に添付できるようにする全額EDIシステム(ZEDI)が稼働されましたのでご確認ください。

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

インターネットを介したデータの発信/受信となります。



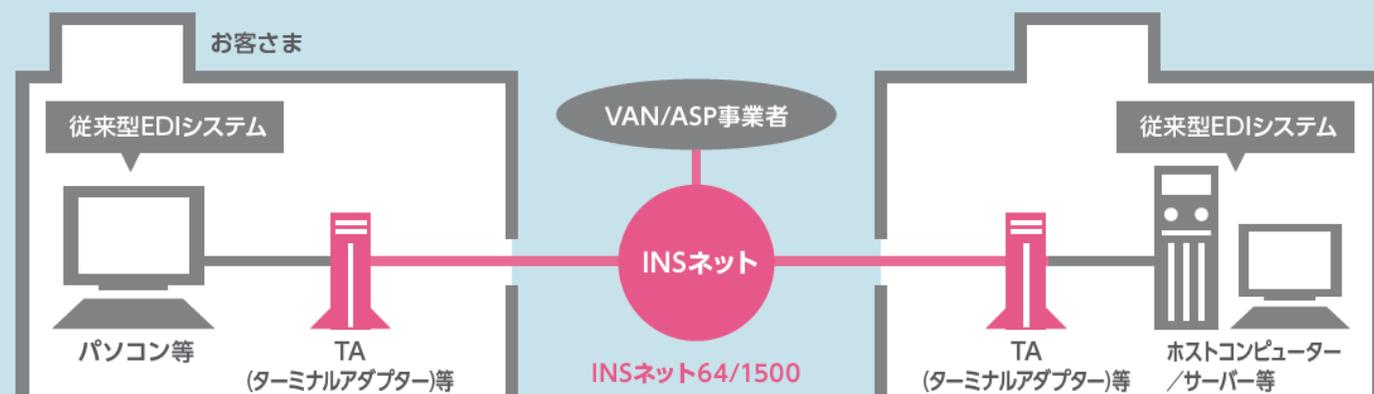
移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、従来・機器・システムの変更が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

【「Flets光」について】サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、<https://lets.com/>をご確認ください。設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

# (再掲) EDIの現在の利用イメージ

## 利用例② EDI(電子商取引) での利用の場合

### 現在のご利用イメージ



**お取引先企業等の移行対応状況をご確認のうえ、ご利用中のEDIシステムの導入会社または保守会社にご相談ください。**

# (再掲) EDIの移行後の利用イメージ

移行対応の流れ

所属している業種・業界または取引先企業の状態を確認

自社EDI環境の現況確認

EDIシステムの移行準備

接続先(取引先またはVAN/ASP事業者)との調整移行準備

順次移行

業種・業界 <sup>※1</sup>	流通	IT・エレクトロニクス	石油化学	医薬品	鉄鋼
主な標準方式 <sup>※2</sup> (インターネット対応)	流通BMS	ECALGA	JPCA-BP/CeS	JD-NET	鉄鋼EDI
主な推進/管理業界団体	(一財)流通システム開発センター等	(一社)電子情報技術産業協会	石油化学工業協会(CEDI)	JD-NET協議会	(一社)日本鉄鋼連盟

※1 上記、業種・業界は一例となります。

※2 2018年12月から、企業間のEDI(電子商取引)においてやり取りされる受発注情報を振込に添付できるようにする全銀EDIシステム(ZEDI)が稼働されましたのでご確認ください。

### 移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

インターネットを介したデータの発信/受信となります。

お客さま

業界標準方式に対応したEDIシステム

パソコン等 ルーター等

VAN/ASP事業者

「フレッツ光」等  
+  
プロバイダー等

インターネット

「フレッツ光」等  
+  
プロバイダー等

業界標準方式に対応したEDIシステム

ルーター等 ホストコンピューター/サーバー等

移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、端末・機器・システムの変更が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

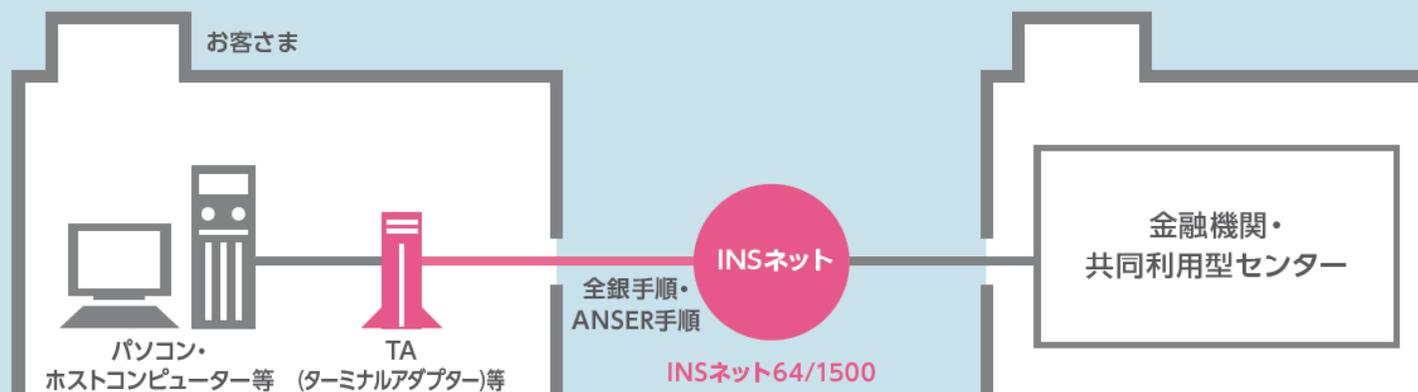
【「フレッツ光」について】・サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、<https://flets-w.com/cart/>をご確認ください。・設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。・インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

# (再掲) EB/FBの現在の利用イメージ

## 利用例① 金融機関のEB<sup>※1</sup>/FB<sup>※2</sup> での利用の場合

※1 エレクトロニックバンキング ※2 ファームバンキング

### 現在のご利用イメージ



**金融機関の移行対応状況を  
ご確認のうえ、ご利用中のEB/FBサービスの  
導入会社または保守会社にご相談ください。**

※金融機関によっては「INSネット(デジタル通信モード)」終了時期に先行して移行が必要な場合がありますので、お早めにご相談ください。

# (再掲) EB/FBの移行後の利用イメージ

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンはございます)

## 移行パターン ① インターネットバンキングを利用する場合



## 移行パターン ② インターネット・電子証明書によりEB/FB後継サービスを利用する場合



## 移行パターン ③ インターネットを介さず、EB/FB後継サービスを利用する場合



EB/FB後継サービスのご利用には、専用ソフトや対応端末、専用線等が必要になる場合があります。また、それぞれのサービスに応じて契約料・工事料・月額利用料等が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

【「フレッツ光」について】・サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、[\[https://flets.com/\]](https://flets.com/)をご確認ください。・設備の状況等により、サービスの利用をお待ちいただく場合やサービスを利用できない場合があります。・インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

# (参考) 「デジタル通信モード」以外の周知

NTT 東日本 2022-2023年度版

「加入電話」・「INSネット」を  
ご利用の事業者さまへ

**ご存知ですか？**  
2024年1月  
ご利用中の一部サービスの  
提供が終了することを

社内  
関連部署でも  
ご確認ください

本ご案内の内容は  
こちらからダウンロード  
できます

【本冊子をご覧ください際の留意事項】  
本冊子記載の移行後のご利用イメージについては、一部に「フレッツ光」を記載して  
おりますが、他通信事業者および光コラボレーション事業者が提供する光回線や  
モバイル回線で移行できる場合もございますので、合わせてご確認ください。

K22-0223 [211-2310]

NTT 東日本 2022-2023年度版

「加入電話」・「INSネット」を  
ご利用のお客さまへ

**ご存知ですか？**  
2024年1月  
ご利用中の一部サービスの  
提供が終了することを

本ご案内の内容は  
こちらからダウンロード  
できます

【本冊子をご覧ください際の留意事項】  
本冊子記載の移行後のご利用例については、一部に「フレッツ光」を記載して  
おりますが、他通信事業者および光コラボレーション事業者が提供する光回線や  
モバイル回線で移行できる場合もございますので、合わせてご確認ください。

K22-0223 [211-2310]

# (参考) 「デジタル通信モード」以外の周知

 **NTT東日本**  
2022-2023年度版

**重要なお知らせ**  
固定電話(加入電話・INSネット)を  
ご利用のお客さまへ

## 2024年以降の 固定電話について のご案内

電話を提供するNTT東日本の  
局内設備を2024年1月1日以降に  
切替えいたします。

〈2024年以降の固定電話についての概要〉

-  **お手続きや、ご自宅等  
ご利用場所での工事は不要です。**
-  **現在ご利用中の  
電話番号・電話機は  
そのまま使えます。**
-  **通話料金は全国一律\*1  
9.35円/3分等へ  
変更となります。**
-  **一部仕様変更、または  
使えなくなるサービスが  
あります。**

\*1. NTT東日本・NTT西日本の切替後の加入電話・INSネット・「ひかり電話」および「コラボ光ひかり電話」(テレビ電話・データコネクト・データコネクト通信中の音声通話は除く)、他社加入電話、他社IP電話(050番号への通話を除く)へ発信の場合、(携帯電話への通話料金は異なります。)

本パンフレットに記載の料金は特に記載のない限り税込です。 K22-03089[2301-2401]